すいそうがく

一般社団法人 全日本吹奏楽連盟会報　2022.7　No.219

北九州ソレイユホール

2022年度定時総会

理事長所信

石津谷 治法

2020年の初頭より始まったコロナ禍による混乱が、いまだ収束をみない中、全国各地から、ここさいたま市にお越しいただき誠にありがとうございます。また、やむを得ずリモートでご参加の方々を含めまして、多数の皆様にお集まりいただき、定時総会が開催出来ますことをたいへん嬉しく思います。

昨年の幕張総会で理事長という重責を担うこととなり、この1年間は自分の中では激動の年であったと感じております。連盟を取り巻く環境や現状は非常に厳しく、少子化のスピードはますます加速し、コロナ禍による楽器人口の減少も深刻な問題となっています。また、皆様から本連盟に出されている宿題も山積しており、これらの諸問題に真摯に向き合っていくためにも、じっくり腰を据えつつも、スピード感を持って、出来ることから順序良く取り組まなくてはならないと自らを戒めております。

私は昨年の総会最後の新理事長就任あいさつで、皆様にいくつかのお約束をいたしました。

第1に、その前年に中止となりましたコンクール・小学生バンドフェスティバル・マーチングコンテストの秋季事業および2021年度のアンサンブルコンテストは必ず実施すること。

第2に、有料ライブ配信を新たに導入し、会場に来られない全国の皆様にリアルタイムで出演者の熱いパフォーマンスをお届けすること。

第3に、ホームページを刷新し、最新の情報を全国の皆さんにご提供すること。

第4に、多くの皆様から寄せられた要望や意見に真摯に向き合い、いついつまでに結果を報告できるように計画性を持って取り組んでいくこと、などです。

そのお約束を実行するために、この1年間理事会ではWebを含め、何度も会議を行い、尽力してまいりました。

そして昨年度の秋季事業は、お客様をある程度限定させては頂きましたが、無事に開催することが出来ました。また、全国の多くの吹奏楽ファンの皆様に、子供達や楽器愛好者の皆さんの熱演を、ライブ配信を通してご覧いただくことも出来ました。

大会を支えるために主管していただきました各吹奏楽連盟や関係者の皆様のご尽力に対しまして心より御礼を申し上げます。

ホームページの刷新では、多くの方々に気軽に立ち寄っていただけるよう、イラストの導入・カバーページの写真を一般公募するなど、その内容に工夫を加え、連盟の取り組みを親しみながら知っていただくことを心掛けました。

諸課題の計画性については、一つ一つをしっかり吟味し、慎重かつスピーディーな対応を心掛け、今後もホームページ等を利用しつつ、発信し続けていきたいと思います。進捗状況等は総会協議会でもご報告していくつもりです。

また、楽器人口や加盟団体数の減少を少しでも改善していくために、今後、テレビやラジオ、新聞といったメディアを活用し、吹奏楽の魅力を全国に発信することで何とか歯止めをかけていきたいと考えております。

さて、我々の昨年度最後の事業は、3月19日、山形市で開催された全日本アンサンブルコンテストでしたが、ここでコロナ禍とは違う新たな試練が我々に降りかかって来ました。3月16日夜中、宮城県・福島県を中心とした大地震が発生しました。

「この大地震で大会はどうなるのか？」。出場者の皆さんや多くの吹奏楽ファンの皆様もご心配されたことと思います。

会場の「やまぎん県民ホール」では、その大地震のために反響板が作動しなくなるというトラブルに見舞われましたが、ホールスタッフの献身的な作業により、その日の内に復旧していただけました。

主管されました東北・山形県各吹奏楽連盟の先生方・関係者の必死のご努力には、ただただ頭が下がる思いです。

出場予定の全77グループも新幹線や在来線が動かない中、様々なルートを用い、無事に山形入りされ、余震の影響も無く、大会が予定通り開催出来ましたことは、まさに奇跡に近かったと言えます。

この場をお借りし、多くの皆様方のご苦労をねぎらうとともに、開催へのご協力に心より感謝申し上げます。

そして、今後も一層、大会開催時における危機管理の徹底に努めて参ります。

次に裁判の進捗状況についてですが、具体的な内容につきましては、現在係争中でもあり、お控えさせていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

明日の協議会ですが、例年とは少し違った進行で執り行う予定です。この協議会では、吹連が抱えている課題を討議する他、全日本のそれぞれの部会が現在取り組んでいる事案の進捗状況をご説明し、その件について、正会員や事務局長の皆様のご意見や方策をディスカッション形式で交換し、今後の課題解決に役立てていこうとするものです。

わかりやすく申し上げますと、協議会参加者の皆様にも、全日本の施策に関わっていただこうとするものです。皆様から多方面にわたる様々なお知恵を頂戴し、活発なディスカッションになることを期待しております。

全日本吹奏楽連盟といたしましては、今後も多くの皆様方よりご意見ご要望を頂戴し、それらをこれからの事業運営の中に取り入れていきたいと考えています。

現在、吹奏楽を取り巻く環境は冒頭でも申し上げました通り、非常に厳しく、この激動の時代を乗り越えていくためには吹奏楽を愛する皆様の力を結集していかなければなりません。そして、現在の少子化・楽器人口減少に対応していくためには、多くの皆様方の情熱と協力が必要なのです。

皆様！是非現場で頑張っている子供達や楽器愛好者の皆さん、指導者の方々の笑顔のために、共に汗水を流していきましょう！

今回の総会が、吹奏楽の明るい未来を構築するための足掛かりとなることを祈りつつ所信とさせていただきます。

総務報告

副理事長　鈴　木　芳　夫

2021年度の総務・開発についてご報告いたします。

まず、加盟団体数は、2020年度に比べ、全体で112団体の減となり、合計は13,575団体です。中学校と大学以外の4部門が減少しました。維持会員数は前年度と同数の43社です。各社からのご支援ご協力に感謝申し上げます。

加盟団体数の推移

（2021年10月1日現在）

	小学校	中学校	高等学校	大学	職場	一般	合　計
2020年	973	7,125	3,710	287	70	1,522	**13,687**
2021年	941	7,138	3,688	287	69	1,452	**13,575**

会議関係でございます。定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場にお越しになれない正会員の皆様には、リモートでのご参加と欠席の場合は、書面による議決権を行使していただいて、対面とリモートの併用により、ホテルニューオータニ幕張で行いました。また、役員の選挙を行い新しい理事と監事１名が決まりました。理事会は対面とウェブにより9回、電磁的記録による見なし決議を2回行いました。会議の内容につきましては、会報「すいそうがく」、支部・会員連盟にお送りしています「全日吹連だより」及び「ホームページ」でご報告しております。定時総会・理事会以外には、常任理事会はウェブを中心に10回、支部理事長会を対面で3回、三役会、各部会、専門委員会、支部事務局長会はウェブも用いながら行いました。

なお、私たち理事は、この一年間も二度と不祥事を起こしてはならない、という強い気持ちで、一昨年第三者委員会からいただいた報告を尊重し、顧問弁護士・顧問税理士・社会保険労務士・弁護士公認不正検査士の皆様のご指導・ご助言に基づき、事業の推進と会議の充実を目指してまいりました。そのため、各事業では理事全員で業務を分担・担当し、また、事務局業務につきましても事務局に関する規定を整備する等、連盟運営全般の改善に努めてまいりました。

広報関係でございますが、会報「すいそうがく」と「全日吹連だより」を各3回発行しました。9月には、ホームページを一新し、幅広い吹奏楽ファンの方から親しみの持てるものといたし、タイムリーに、報告・連絡等をアップして、多くの方々に閲覧していただいているところでございます。

「規程集」を2月に発行し、関係の皆様にお届けし活用していただいているところでございます。

運営補助金としては、支部へ70万円、会員連盟へ15万円の助成を行いました。

出版関係でございますが、2020年度に公募し決定した4曲と鈴木英史氏に委嘱した作品と合わせて、2022年度吹奏楽コンクール課題曲5曲の楽譜、参考演奏CD・DVDを1月より販売いたしました。

その他の出版関係では、1996年度～2007年度の課題曲を12月まで販売いたしました。2021年度課題曲の楽譜、参考演奏CD・ビデオ・DVD、全国大会ライブCD（Ⅰ集からⅥ集）、「楽しい吹奏楽Ⅲ」を引き続き販売しております。併せて、資料センターにつきましては、楽譜・図書・CD・ビデオ・DVD等がございます。

以上、2021年度の総務・開発についてご報告いたしました。

事業報告

副理事長　植　田　　薫

2021年度の事業全般についてご報告いたします。

まず、**第69回全日本吹奏楽コンクール**は、コロナ禍のため前年度が中止となりましたので、2年ぶりの開催となりました。10月23日（土）に中学校の部を、翌24日（日）に高等学校の部を「名古屋国際会議場」で開催いたしました。例年、東海吹奏楽連盟、とりわけ愛知県吹奏楽連盟の皆様には、運営面で大変お世話になっております。ありがとうございました。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

また、10月30日（土）に大学の部を、翌31日（日）に職場・一般の部を香川県高松市の「レクザムホール」で開催いたしました。運営につきましては四国吹奏楽連盟、とりわけ香川県吹奏楽連盟の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

続きまして、**第40回全日本小学生バンドフェスティバル**は11月20日（土）に、**第34回全日本マーチングコンテスト**は翌21日（日）に、共に2年ぶりに「大阪城ホール」で開催いたしました。この2つの行事は、関西吹奏楽連盟、とりわけ大阪府吹奏楽連盟の皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

昨年度のこれらの秋季事業に関しましては、主管支部、主管県の皆様には、新型コロナ感染防止対策に大変ご尽力をいただきました。また、出演者の皆様、観客の皆様にも感染防止の面で多大なるご協力をいただきました。おかげさまで、事業後も、特に感染者が出たという話は聞いておりません。本当にありがとうございました。

また、**第45回全日本アンサンブルコンテスト**は、2022年3月19日（土）に山形県山形市の「やまぎん県民ホール」で開催いたしました。折しも3月16日に福島県沖で地震が発生し、東北新幹線はじめ交通網が寸断され開催が危ぶまれましたが、翌日には全国からのアクセスが可能との報告をいただき、開催を決定いたしました。新型コロナ感染予防対策に加え、余震に対する対策も講じて、東北吹奏楽連盟、とりわけ山形県吹奏楽連盟の皆様には大変お世話になりました。コロナ禍が続く中、また地震後にも関わらず、すべての団体が参加でき、すばらしい演奏を披露してくださいました。皆様に心より御礼申し上げます。

なお、これらのすべての事業のライブ配信を初めて行い、全国の皆様に視聴していただけました。

以上、2021年度の各事業についてご報告いたしました。

会議報告

定時総会

5月27日（金）　ロイヤルパインズホテル浦和

感謝状・表彰状贈呈（敬称略・授与式はなし）

感謝状

成田良太（函館）、長谷和明（空知）、佐藤清一（岩手）

表彰状

高久健一、髙橋　賢（函館）、伊藤寛明、遠藤　昇、加藤主計、木村仁彦（宮城）、保科誠一郎（新潟）、宇畑知樹、小川　慎、落合　誠、金井良弘、金子和明、小泉信介、宍戸哲也、鈴木國俊、田中秀和、中澤弘文（埼玉）、齊藤厚子、馬場正英、古澤成樹、渡邊浩美（東京都）、鰐部正司（愛知）、井川宏明、栗田健一、田鳥麻澄、藤木雅巳（福井）、木村有孝、安井　技（石川）、小西　衛（富山）、石原　靖（岡山）、村山英一（四国）、伊能正胤（徳島）、松木　拓（宮崎）

理事長所信（別掲参照）

議長選出　奥　章（埼玉）、相川隆司（千葉）の2氏を選出し、議事に入った。

報告事項

報告事項1　第49事業（2021）年度の事業報告内容の件

総務全般について鈴木副理事長、事業全般について植田副理事長より報告・説明された（別掲参照）。

報告事項2　第49事業（2021）年度の公益目的支出計画実施報告書の内容報告の件

公益目的支出計画実施報告書について、鈴木副理事長より、計画通りに実施している旨報告・説明された。

2021年度末残額（単位は千円）　104,581

報告事項3　第50事業（2022）年度の事業計画及び収支予算書の内容報告の件

担当常任理事から下記のように報告された。

総務部（井田常任理事）

(1)　会議

定時総会、理事会（6回）、常任理事会（8回）、支部理事長会（3回）、支部事務局長会、三役会、部会・専門委員会

(2)　広報

①会報「すいそうがく」は、7・12・1月に発行し、加盟団体の代表者へ送付する。

②「全日吹連だより」は、5・7・12月に支部・会員連盟（府県・北海道の地区・東京の部門）へ送付する。

③「ホームページ」を中心に随時情報を公開する。

(3)　資料集等の制作

規程集

(4)　支部・会員連盟への助成

運営補助金（支部へ70万円・会員連盟へ15万円）

(5)　会費

正会員会費（加盟団体1団体あたり）500円

維持会員会費（1口）7万円

開発・振興部　（一瀬常任理事）

(1)　2023年度課題曲の作曲公募について

2021年度末から公募を行い、今年6月に決定予定。

(2)　2023年度課題曲の出版

2023年1月下旬から、楽譜、参考演奏CD・DVDを出版・販売する。

(3)　過去課題曲等の販売について

2021（2020）年度課題曲は今年12月末までの販売。現それより以前の過去課題曲については作曲者に著作権を返却したため、連盟での取り扱いは中止となった。

(4)　少人数バンドのための楽譜販売

刊行楽譜を引き続き販売

(5)　ライブ配信事業について

昨年同様すべての大会において行う予定で準備を進めている。

(6)　ホームページのカバー写真について

昨年9月にリニューアルした全日本ホームページに掲載するカバー写真を公募しているので、多くの団体からご応募いただきたい。

第一事業部　（町田常任理事）

吹奏楽コンクールの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。

正会員より事前に、コンクールへの合同バンドの参加及び小編成の大会の実施について意見が寄せられており、実態を把握したうえで検討していく旨報告された。また、大学の部の代表数の算出方法について意見が寄せられており、今後検討していきたい旨報告された。

第二事業部　（櫻井常任理事）

アンサンブルコンテストの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。

第三事業部　（安藤常任理事）

小学生バンドフェスティバルとマーチングコンテストの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。

財務部　（竹田常任理事）
　収支予算書について、報告・説明した。
　今年度開催する全日本吹奏楽連盟全事業について、入場者は100パーセントとし、昨年度に導入したライブ配信を併用して開催する予定。会議については適宜リモート会議を取り入れていく。
　概要は次のとおり（単位は千円）。

収入合計額　263,298
内訳
財産収入 20、会費収入10,328、
事業収入248,950、補助金・協賛金収入4,000

支出合計額　240,068
内訳
事業費141,235、管理費 81,833、
支部・会員連盟運営補助金17,000

議　　事
第1号議案　第49事業（2021）年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の承認の件
　第49事業年度の計算書類について竹田常任理事より提案・説明された。2021年度は全事業を開催したが観客数を制限したため、従来の収入に比べ大幅に減少した旨、ライブ配信によるチケット収入があった旨等、報告された。
　次に、監査について河田監事より報告があり、承認された。概要は次のとおり（単位は千円）。

収入合計額　217,305
内訳
財産収入 14、会費収入10,410、
事業収入190,456、補助金・協賛金収入 12,205、
その他収入4,220

支出合計額　195,259
内訳
事業費115,852、管理費 62,407、
支部・会員連盟運営補助金17,000

第2号議案　役員（監事1名）選任の件
　令和4年5月27日の定時総会締結時をもって監事河田好平が任期満了になるのに伴い、「役員選挙に関する規定」に基づき選考し、次の者を推薦する旨説明・報告、賛否投票を行なったところ、賛成多数にて承認可決された。
　監事　　河田好平
　　（弁護士法人キャストグローバル）

第3号議案　名誉会員推薦の件
　村山英一氏（全日本吹奏楽連盟副理事長・常任理事等を歴任）及び石塚武男氏（全日本吹奏楽連盟理事・東関東吹奏楽連盟支部理事長等を歴任）を名誉会員に推薦することについて、鈴木副理事長から提案され、承認された。

協議会

●令和5年問題に対する現状と対応について
◇2月より開始された「文化部活動の地域移行に関する検討会議」に委員として出席している。現在まで3回会議が開催されており、文化庁や他の委員の方の考え方・意見等を含め、経緯を説明したい。これまで①教員の働き方改革　②部活動は必ずしも教師が担う必要はない　③部活動の指導を望まない教師を部活動に従事させてはいけない。この3点を中心に議論が進んでいる。子供の立場での議論は進んでおらず、文化部独自というよりスポーツ庁の運動部の地域移行会議が先行しており、その影響をかなり受けている。
スポーツ庁の提言案によると、令和7年度までを改革集中期間とし、8年度より実施開始できるよう、各都道府県・市区町村に対して推進計画を策定し実施せよと発表された。移行にかかる経費（国からの支援等）については、詳細な話は出てきておらず、最終的には都道府県、市区町村、参加者に負担させるのではないかと懸念している。
第3回目の会議では、①学習指導要領の改訂〈指導要領の中に書かれている「部活動」という文言の削除〉②高校推薦入試の弊害〈推薦入試のために部活動が過熱しているのではないか〉③採用選考の変更〈教員採用選考時に部活に関する質問禁止〉等が話された。過疎地域では、子供の人数減少や指導者不足のため、行政・教育委員会協力のもとで地域移行・合同バンドに進んでいるところもあり、一概に悪いとは言えないが、都市部ではうまく進んでいないと感じている。この地域移行を成功させるためには、①指導者等の人材確保 ②活動場所 ③経費、これらを解決する必要があると考える。【石津谷（理事長）】

・教育委員会等に確認をしたが、まだ動いている所は非常に少ない。学校の施設を使用することを考えている所は多いようだが、外部指導者を集められるか不明で、難しければ土日は活動しないということもある。名古屋市の中学校では新一年生は部活に入れない学校も出てきており、3年後には部活動がなくなる状況が作られている。部活動を縮小、または学校から切り離すことを考えている。文化施設や音楽大学では、一般の方を含めたバンドやジュニアバンドを作

りたい等の動きが出ているが、従来ある市民バンドでは中学生を入れた活動はなかなか難しい。ただし、すべての地域にそれが浸透するとは思わない。今後もアンテナを立ててこちらから積極的に動き、理解を深めていこうと思っている。（愛知）

・一つの市より、新入部員を取らず地域のバンドとして作っていきたいという相談を受けた。研究を進めている市もあれば、地域移行ではなく指導者だけ都合してもらえないかというところもあり、自治体によって足並みが揃っていないのが現状だ。（三重）

・胎内市の教育委員会が取り組みを始めた。二つの中学校で合同バンドの取り組みを始め、講習会を行ったり、各楽器のビデオを視聴するなどしている。地域移行に関しては、練習場所や指導者の確保、土日の謝礼などの課題が多くあり、また、大会運営に関しても連盟役員の確保など同様の問題があると感じている。（新潟）

・北海道は一つの市町村に一校が多く、地域バンド＝学校の部活動という状態が数年間続いていくと思われる。ただ、一つの市町村に複数の学校がある場合は市町村に丸投げされているので、地域バンド＝学校の部活動ではない、色々なパターンが出てくることによる弊害が数年続くのではないか。連盟としては加盟条件やコンクールへの出場資格の問題など、会員連盟だけでは判断しきれない質問や要望が届き、全日本に相談しなければならないことが出てくると予想される。全日本でもすぐに対応できるようにしておいてほしい。（旭川）

・教員から外部指導員への移行に関しては、「負担の意向もしくは善意のボランティアの発生」と捉えられると考えている。地域間・学校間の格差があることに加え、財政面での裏付けなども全くなく、現場の教員からすると問題のすり替えに他ならず、新たな問題を発生させている。学校施設を利用せざるを得ない状況等、教員の負担が増していくと懸念している。影響を真っ先に受けるのは中学校であり、中学校の吹奏楽部が衰退すると高校・大学といった上部の部分も崩れていく。行政は粛々と進めていくだろうが、京都では失敗すると考えている。しかし行政は一旦決めると10年以上続けるだろうから、その間に吹奏楽の火が消えてしまう。全国で知恵を寄せ合い、地域を越えて意見交換が出来る委員会を設置してはどうか。（京都）

・栃木の中で数少ない成功例があり、紹介したい。真岡市の小学校では学校内の部活動は出来なくなっており、合同バンドで活動している。コンクールの出場を認めているため、東関東大会を経て、東日本学校吹奏楽大会に参加している。さらに今年度から真岡市の施設を使って三校合同になり、練習場所の確保、楽器の保管、指導者も派遣され活動している。まだ模索中だが詳細がはっきりした際には、今後全日本にも報告したい。現在、幼稚園で演奏した団体に対して補助を与える事業を行い、小さい時から楽器に触れる行事や指導者の育成等、吹奏楽の火を消さぬよう模索中である。（栃木）

・吹奏楽は中学校・高校が活動の中心で、学校教育が主になっている。生涯教育への移行が求められており、抗うことができなくなっている状況の今、発想を変える必要があるのではないか。「教育」としての吹奏楽ではなく、「文化・芸術」としての吹奏楽の理念を打ち出してはどうか。都市部でも出来る最も簡単な外部化の方法事例を出してもらいたい。顧問がそのまま外部講師として土日も指導する、保護者・OB・地域の市民バンドが中心となって団体を作り講師を派遣するという形をとる等色々方法はあるが、一番シンプルな事例を全日本で探ってほしい。（奈良）

・日本中学校体育連盟（中体連）では来年度から地域のクラブチームが大会に参加できることになっている。吹奏楽連盟では合同部活動や地域のクラブチームの大会への出場について、どのような見通しで考えているかお聞きしたい。コロナ禍以前から、全国大会、特に中学校の部においては舞台上で50人に満たない学校が年々増えてきている。地域移行・コロナ以前に少子化問題があると思う。地域移行化については連盟も反対しているのは理解しているが、時代の流れに完全に抗うのは不可能だと思う。連盟としてもどのように対応していくか喫緊の課題として考える必要がある。（愛知）

◇検討会議でも、地域に移行されたバンドも全国大会に通じる大会に出場できるように整備をしなさいと言われており、例えば合同バンド・地域バンドの加盟や大会への出場については前向きに考えている。スポーツ庁の提言書を見た上で、出来れば今年度中に皆さんにご提示できるように進めたいと準備を始めている。色々なタイプの実践例が出ているが、「平日は部活動・土日は地域バンドとして活動」というスタイルが一番多いと感じる。指導者は兼職兼業がほとんどであり、先生方には地元に戻って地域ごとの現状を把握した上で、兼職兼業を希望されるような体制作りを各連盟で考えてもらいたい。育成も考えてほしいが、経費がかかる。千葉で

育成プログラムが予定されているが金額面など問題はある。しかし、楽器人口の減少を食い止めるために動かないといけないと思っている。地域活動に移行した際、指導者がいないとなれば自治体はまず連盟に相談してくるだろう。その時に連盟としてしっかりとした指導者をあてがえるように準備をしていかなければならない。また、楽器会社などの企業にも協力してもらうことも必要ではないか。さらにメディアの力も借りてこの問題を発信していきたい。これから色々な問題が出てくると思うのでまた情報をお寄せいただきたい。【石津谷】

●実態調査について説明

今回の調査で合同への参加等、これからの施策をどのように打てるかの材料にしたいので協力をお願いしたい。【町田（第一事業部長）】

●小学生バンドフェスティバル分離開催について

◇以前より座奏の演奏形態の団体から、反響板のあるステージ・音楽ホールで演奏したいと強い要望が出ており、具体的に検討をしている。座奏をマーチングと分離してステージで演奏する形で開催するために、座奏をどこへもっていけばよいか、少しでも早く分離開催を実現するためには、という観点で協議した結果、コンクール大学の部の前にもっていくことを提案したい。固定会場にした場合、引き受ける支部や主管、会場の確保等の問題がある。概ね皆さんより分離開催については賛同を得られる方向だと感じている。固定会場にするかどうかの問題点などは部会内で色々と検討課題を出し、草案は持っているが、まずは分離開催をするという方向で了解を得たい。【安藤（第三事業部長）】

・小フェスの分離開催について数年来の懸案事項であったので、何とかしないといけないというのはわかる。しかし東日本学校吹奏楽大会に小学校部門があり、小学生としては最上大会だと思っている。分離開催をするとダブルスタンダードになるのでないか。20年続いている大会であり、全日本がやるから東日本の方で何とかしなさいでは困る。支部長個々に聞くのではなく、支部長会や東日本とも連携して慎重に協議してほしい。
実態調査について、今更これをやって何の意味があるのか。これをやるより各大会の実施規定改訂や登録規定改訂とかやることがたくさんある。とても労力になることであり、押し付けられるのはとんでもないなと思っている。（北海道）

・小学生部門が盛んに活動しており、今年はすべて単独で35団体が出場予定である。座奏をホールで演奏させてほしいと希望があり、分離開催には賛成。会場の問題等はあるだろうが、まずは開催してほしい。（鹿児島）

・10数人という少人数で演奏している団体があり、色々問題はあるがまずは是非分離開催をやってほしい。小学生もいいホールで演奏させてあげたいと思う。実態調査を今更という意見はあるが、逆に今まで全日本でやってこなかったことが問題なので、是非調査はやるべき。（三重）

・愛知県はここ数年部活動ができず、廃部になっている状況が1～2年で進んでいる。昨年は三団体しか参加がなく、今年もその恐れがある。小学校で頑張っている子たちがホールで、全日本で演奏できる道を作ってほしい。できれば大学の部の前ではなく固定会場でお願いしたい。（愛知）

・大阪城ホールでは座奏は無理があると前から思っていた。緊急避難的でも構わないので、是非一刻も早く分離開催をしてほしい。その後、規模を拡大させて固定で丸一日小学校生部門や固定の場所でやることを考えてもいいのではないかと感じた。小学校が吹奏楽の一番の入り口という役割もあり、小学校で盛り上げて中高大につなげてほしい。小学生の部活を盛り上げるのは今後の吹奏楽連盟の使命ではないかと思う。（奈良）

・数は少ないが座奏の部に参加している。宮崎県は全国大会で演奏できるのを夢見ていたので、分離開催の話を聞いて団体は大変喜ばれていた。具体的にいつぐらいから開催される予定なのか教えてもらえると、帰って報告が出来る。（宮崎）

◇今年度課題をまとめることができれば、さらに皆様に了解を得られたらという前提で、来年度周知、再来年実施を考えている。【安藤】

●審査方法について

◇「審査に関する特別委員会」をこれまで3回開催し、様々な課題を常任理事会・理事会にて検討・協議してきた。昨日の理事会で協議し決定したことを報告する。①情報公開の観点から各事業審査結果を審査員名・団体名を入れて各出演団体・各支部長に発表する。会報「すいそうがく」にも掲載予定　②審査員は、今までは奏者から選んでいたが、今後は指揮者・作曲者も含めて推薦する。職種にとらわれず審査にふさわしい人材を選出する方針となった。今後、①連盟・大会の理念　②理念を明確にしたうえ

で評価の観点基準の設定　③わかりやすい審査集計方法、賞の決定方法の検討　④マーチングにおいて演奏と演技のそれぞれを評価することの検討　⑤課題曲・自由曲を分けて審査する等の課題が考えられるが、まずはコンクールに絞ってご意見を頂戴したい。【植田（副理事長）】

・成績が公開されることはよい。課題曲・自由曲を分けることも当然だと思っている。シンプルな成績評価について、全国大会は高レベル化しており評価が難しいと聞いている。上位半分が金、下位半分が銀、銅賞なしでも良いのではないかと個人的に思っている。支部によってはそういう評価もあると聞いている。（奈良）

・審査員の状況を見ていて、講評を書くこととなったときに、非常に必死に記入されていたので、しっかり審査をしてくれていると思った。「C」を付けるのは難しく、必要があるのかと感じる。金銀の賞や特別賞など、色々と検討してほしい。（愛知）

●極小編成課題曲、規制緩和について

・合同も含めて認めていくため、部員数について調査し、グラフ化している。部員数はかなり減ってきており、今後も更に減少していくことが予想される。コンクールとして少人数でも出来る課題曲を作るべきではないか。演奏したいという子供たちを引き入れることをしないといけない。外部指導者が入ってくることを考えるとコンクールの規定も変えていかなければならないのでないか。どこも同じ悩みを持っていると思うので、全日本で是非やってほしい。（東関東）

・全国的に実態調査をやってもらうのは大変ありがたいと思った。愛知も加盟団体数はあまり変わっていないが人数が減っている。A編成が去年もかなり減少したが、今年も更に減るだろうと思っている。課題曲Vが廃止になった段階でフレキシブルが適しているかどうかもあるが、規制の少ない、人数が少ない団体（10～20人）がAに出てもらえるようなことを考えてほしい。今の状況だとB編成に流れていくと思う。（愛知）

◇開発振興部だけでやれることでもないので、第一事業部と相談の上協議していきたい。これまでも理事会で極小編成の話は出ていた。検討課題を明らかにしつつ協議を進めていく必要がある。極小の課題曲をどんな編成にすべきか、楽器の偏りをどうするか、フレキシブルな課題曲はあり得るのか、演奏上の規制をどうするか。すべて絡まっている。小編成の曲を大編成で演奏したらどうなるのか。極小専用課題曲を作ったらAが増えるのか、等、今後検討していきたい。【一瀬（開発・振興部長）】

●大学部門の活性化について

・大学生は前期テストや就職時期など絡み合ってコンクールに参加するのが難しい現状。現場の学生からは実施時期のことを懸念している声がある。また、同じ大学内でサークルバンドが複数ある。京都は大学がひしめき合っており、同じ学内でサークルバンドが複数ある大学も多い。出来る限り頑張っているバンドが出場できるように考えてもらえないか。（京都）

・愛知県の大学も昨年のコンクール参加数が減ってきている。コンクール時期と就職活動が重なって4年生が出られず、あちこちの学生が集まって一般バンドとして出ている。一般バンドではなく大学の部としての出場検討をお願いしたい。（愛知）

・大学部門の現状について、話題に上がること自体が大変ありがたく感謝したい。大学も少子化の問題があり、生き残りのため文化部に力を入れているところもあれば、あまり力を入れていない大学もあり、かなり二極化している。コロナ問題もあり、2年ほど活動ができない大学もあった。学生が多いころは郊外にキャンパスを移転し思い切り活動ができたが、どんどん都心に帰ってきてしまい部活ができにくくなった。分断され部員が集まらなくなり、小さい吹奏楽団がキャンパスごとに出来てしまった。大学の中に吹奏楽部が2つあると両方は加盟出来ない問題についても考えていただきたい。（東京都・大学）

●組織について

・これだけ急激に吹奏楽の活動に問題が出てきている中で、全日本だけで対応するのは大変ではないか。集まらなくても会議は出来るので、テーマごとに各地域で担当を出して、対策を練るチームを作ってはどうかと思った。（愛知）

●その他

・一般部門でもコロナの中で制限を受け、運営体力が低下している。楽器の運搬問題等や職場からの指導で参加できない団体もある。うまくいっている事例もあるだろうが、何か助言等あれば是非教えてほしい。（静岡）

・一般バンドをずっとやっているが2年間全く活動ができなかった。ここ数ヶ月正常化しつつあり希望が見えてきて、コロナが収束すれば少しずつ戻ってくるのではないかと思っている。

その時に令和5年問題のことで地域バンドの立ち上げや外部指導について、一般バンドが関わって子供を教えたり地域で盛り上がることが必要ではないか。令和5年問題は、本来市民バンドが中心になるのが理想の形かと思うが、自分たちのことで精一杯であり、中高生を受け入れる心構えができていないと感じる。
別件だが、一般バンドのコンクール参加について「職業演奏家は除く」となっているが、これはどこまでがプロなのか曖昧と感じる。「エキストラ禁止」も緩和して良いのではないか。一般の部を盛り上げるために、自由な形でコンクール参加できるようにすれば良いのではないか。（奈良）

・コロナ禍で人の心が荒んでいて、特に子供たちが一般バンドで吹奏楽を生涯続けてやっていこうと思ってもらえるのか。我々がしなければならないのは今の子供たちがどのような気持ちで吹奏楽をやっているのかを考えることではないか。総会は全国各地の人々とコミュニケーションが取れる環境であり、子供たちの元気が出るような活動にするためにこの総会で様々な意見交換をしたり、懇親会で色々な状況をお聞きしたい。来年度の総会をどのように開催するかについて、検討してほしい。（石川）

◇来年度の総会の開催について、理事会の中でまだ取り上げていないが、今後検討していきたい。【鈴木（副理事長）】

第45回全日本アンサンブルコンテスト プログラム

2022.3.19（土）　やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）

審査員（50音順）

伊藤　　圭（クラリネット、NHK交響楽団）
河野　玲子（打楽器、東邦音楽大学）
田端　直美（サクソフォーン、Osaka Shion Wind Orchestra）
寺島　陽介（オーボエ、名古屋フィルハーモニー交響楽団）
藤原 功次郎（トロンボーン、元日本フィルハーモニー交響楽団）
古田　俊博（トランペット、東京フィルハーモニー交響楽団）
渡部 奈津子（ホルン、広島交響楽団）

高 等 学 校 の 部

1　西関東代表　埼玉県　埼玉県立伊奈学園総合高等学校吹奏楽部（クラリネット八重奏）
花ふぶき／福島弘和

2　中国代表　岡山県　就実高等学校吹奏楽部（木管八重奏）
「ピアノ四重奏曲第一番ト短調Op.25」より　第4楽章／J.ブラームス

3　東関東代表　千葉県　千葉県立幕張総合高等学校シンフォニックオーケストラ部（木管八重奏）
忘れがたみの丘／長生　淳

4　関西代表　大阪府　東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部（サクソフォン四重奏）
彗星　トルヴェールの《惑星》より／長生　淳

5　北海道代表　北海道　遺愛女子高等学校吹奏楽局（木管八重奏）
シーニック・ドライブ／阿部勇一

6　中国代表　岡山県　岡山学芸館高等学校吹奏楽部（金管八重奏）
２つの詩曲／松下倫士

7　東関東代表　千葉県　習志野市立習志野高等学校吹奏楽部（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より　Ⅰ，Ⅱ，Ⅵ／J.M.ドゥファイ

8　北海道代表　北海道　北海道遠軽高等学校吹奏楽局（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より／J.M.ドゥファイ

9　九州代表　熊本県　玉名女子高等学校吹奏楽部（クラリネット五重奏）
波影／片岡寛晶

10　関西代表　兵庫県　淳心学院中学校・高等学校音楽部（打楽器八重奏）
ヨハネ黙示録の天使たち／D.R.ギリングハム

11　四国代表　香川県　香川県立坂出高等学校吹奏楽部（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より／J.M.ドゥファイ

12　四国代表　香川県　高松第一高等学校吹奏楽部（金管八重奏）
金管八重奏のためのコンポジション／福島弘和

13　北陸代表　富山県　富山県立高岡高等学校吹奏楽部（クラリネット三重奏）
蛇儀礼／尾崎一成

14　東京代表　東京都　東海大学付属高輪台高等学校吹奏楽部（木管八重奏）
アバンダンス～木管八重奏のための／福島弘和

15　九州代表　福岡県　九州産業大学付属九州高等学校吹奏楽部（クラリネット四重奏）
サラトガ・トレイル／R.デュビュニョン

16　東京代表　東京都　東海大学菅生高等学校吹奏楽部（金管八重奏）
花宴～朧月夜に似るものぞなき～／三澤　慶

17　北陸代表　富山県　富山県立高岡商業高等学校吹奏楽部（金管八重奏）
パラレルワールド ～ブラスアンサンブルのための～／小長谷宗一

18　西関東代表　埼玉県　星野高等学校吹奏楽部ウインドオーケストラ（金管八重奏）
「幻影」より　Ⅰ.切り裂かれた都市／小長谷宗一
19　東海代表　愛知県　聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校吹奏楽部（オーボエ三重奏）
２本のオーボエとイングリッシュホルンのための三重奏曲ハ長調 Op.87／L.v.ベートーヴェン
20　東北代表　福島県　福島県立磐城高等学校吹奏楽部（サクソフォン八重奏）
八重奏曲／長生　淳
21　東海代表　静岡県　静岡県立浜名高等学校吹奏楽部（サクソフォン六重奏）
ファントム・ダンス／福田洋介
22　東北代表　宮城県　宮城県多賀城高等学校吹奏楽部（金管八重奏）
パラレルワールド ～ブラスアンサンブルのための～／小長谷宗一

大 学 の 部

1　四国代表　徳島県　四国大学吹奏楽部（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より／J.M.ドゥファイ
2　東北代表　宮城県　東北福祉大学吹奏楽部（サクソフォン八重奏）
ラ・セーヌ／真島俊夫
3　西関東代表　埼玉県　埼玉大学吹奏楽部（サクソフォン四重奏）
レグルス／樽屋雅徳
4　関西代表　大阪府　関西大学応援団吹奏楽部（打楽器八重奏）
プリズム・ラプソディⅡ～2台のマリンバと6人の打楽器奏者のための～／安倍圭子
5　北陸代表　石川県　金沢大学吹奏楽団（サクソフォン四重奏）
「サクソフォン四重奏のためのコンセール」より　Ⅰ，Ⅵ／J.リュエフ
6　中国代表　山口県　山口大学文化会吹奏楽部（オーボエ三重奏）
２本のオーボエとイングリッシュホルンのための三重奏曲ハ長調 Op.87／L.v.ベートーヴェン
7　北海道代表　北海道　北海学園大学吹奏楽団（金管四重奏）
ミュージック４チューバ／J.スティーブンス
8　東海代表　三重県　三重大学吹奏楽団（クラリネット四重奏）
超絶技巧練習曲 第十番「アーバンスケープ」～クラリネット四重奏のための～／阿部勇一
9　東京代表　東京都　東海大学吹奏楽研究会（サクソフォン四重奏）
「サクソフォン四重奏曲　Op.１０２」より　第4楽章／F.シュミット
10　九州代表　福岡県　福岡工業大学吹奏楽団（木管六重奏）
木管六重奏曲「青春」より／L.ヤナーチェク
11　東関東代表　神奈川県　神奈川大学吹奏楽部（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より　Ⅰ，Ⅱ，Ⅵ／J.M.ドゥファイ

中 学 校 の 部

1　中国代表　山口県　下松市立下松中学校吹奏楽部（管打八重奏）
AOHARU～ルネサンス+バロック／神田清治
2　東京代表　東京都　玉川学園中学部吹奏楽部（フルート三重奏）
３本のフルートのための二章／堀　悦子
3　中国代表　広島県　東広島市立松賀中学校吹奏楽部（木管三重奏）
見えない鳥たち／田村修平
4　東海代表　静岡県　浜松市立細江中学校吹奏楽部（打楽器六重奏）
ヴォルケーノ・タワー～７人の打楽器奏者のための／J.グラステイル
5　東北代表　宮城県　仙台市立向陽台中学校吹奏楽部（金管八重奏）
ニュー・ホライズンズ・ミッション～太陽系の果てへの旅／三澤　慶
6　関西代表　京都府　精華町立精華西中学校吹奏楽部（金管五重奏）
「金管五重奏曲　第一番」より　第1、3楽章／M.アーノルド
7　北陸代表　福井県　鯖江市中央中学校吹奏楽部（フルート三重奏）
「小組曲　第二番」より／A.アルビージ

8　四国代表　愛媛県　四国中央市立三島東中学校吹奏楽部（木管三重奏）
　詩曲Ⅱ／井澗昌樹
9　関西代表　兵庫県　加古川市立中部中学校吹奏楽部（サクソフォン四重奏）
　彗星　トルヴェールの《惑星》より／長生　淳
10　四国代表　愛媛県　松山市立西中学校吹奏楽部（打楽器五重奏）
　「ザ・ウェーブ」マリンバ・コンチェルティーノ～ソロマリンバと４人の打楽器奏者のための～／安倍圭子
11　北海道代表　北海道　美幌町立北中学校吹奏楽部（金管八重奏）
　水の宮殿／松下倫士
12　東関東代表　千葉県　習志野市立第四中学校吹奏楽部（フルート四重奏）
　アルカディ／M.ベルトミュー
13　西関東代表　埼玉県　志木市立志木中学校吹奏楽部（打楽器六重奏）
　アルカトラズ・フォートレス／林　大地
14　九州代表　佐賀県　佐賀市立城南中学校吹奏楽部（金管六重奏）
　スカルプチャー・イン・ブラス～金管六重奏のために／片岡寛晶
15　九州代表　鹿児島県　鹿児島市立武岡中学校吹奏楽部（金管八重奏）
　パラレルワールド～ブラスアンサンブルのための～／小長谷宗一
16　東海代表　静岡県　浜松市立南陽中学校吹奏楽部（サクソフォン五重奏）
　That's Life／庵原良司
17　東北代表　岩手県　北上市立上野中学校吹奏楽部（打楽器八重奏）
　８人の打楽器奏者のためのソソバラ／E.セジョルネ
18　北海道代表　北海道　東神楽町立東神楽中学校吹奏楽部（管打八重奏）
　ゾウの足～1986.4.26チェルノブイリ原子力発電所事故による～／林　大地
19　東京代表　東京都　羽村市立羽村第一中学校吹奏楽部（金管八重奏）
　軌道共鳴／三澤　慶
20　西関東代表　埼玉県　朝霞市立朝霞第一中学校吹奏楽部（サクソフォン四重奏）
　彗星　トルヴェールの《惑星》より／長生　淳
21　東関東代表　神奈川県　横浜市立田奈中学校吹奏楽部（トロンボーン四重奏）
　生きるべきか死ぬべきか：ハムレットの独白　バス・トロンボーンと３本のトロンボーンのための／H.トマジ
22　北陸代表　富山県　射水市立新湊中学校吹奏楽部（木管三重奏）
　見えない鳥たち／田村修平

職場・一般の部

1　中国代表　山口県　下松市吹奏楽団（木管三重奏）
　木管三重奏のためのフモレスケ（Fl./Ob./B♭Cl.）／田村修平
2　東京代表　東京都　東京隆生吹奏楽団（金管八重奏）
　ヴィーナス ～美の幻想、地獄の実相 ／三澤　慶
3　北海道代表　北海道　Clarinet copains（クラリネット四重奏）
　超絶技巧練習曲　第八番「瞋恚之炎」～クラリネット四重奏のための～／阿部勇一
4　九州代表　佐賀県　Blaze Symphonic Brass（金管八重奏）
　瞬過終倒／石毛里佳
5　東海代表　愛知県　Nisshin Wind Orchestra（クラリネット六重奏）
　ガラスの海と都市の情景／Micina
6　関西代表　大阪府　創価学会関西吹奏楽団（クラリネット四重奏）
　スリー・ラテン・ダンス／P.ヒケティック
7　中国代表　島根県　イルニード・サキソフォンアンサンブル（サクソフォン四重奏）
　「レシテーション・ブック」より　Ⅰ，Ⅴ／D.マスランカ
8　東京代表　東京都　フィエスタ・ウィンドシンフォニー（サクソフォン四重奏）
　サクソフォン四重奏曲／A.デザンクロ
9　東関東代表　千葉県　フェニーチェ・ウィンド・アンサンブル（木管八重奏）
　時の果てまで／佐藤信人
10　九州代表　長崎県　アンサンブル・ラフォーリア（クラリネット四重奏）
　「オーディションのための６つの小品」より／J.M.ドゥファイ

11　関西代表　兵庫県　アルペジオ吹奏楽団（金管八重奏）
「幻影」より　Ⅰ.切り裂かれた都市／小長谷宗一
12　東北代表　岩手県　パシフィック・ブラス・オルケスタ（木管三重奏）
木管三重奏のためのフモレスケ（Fl./Ob./B♭Cl.）／田村修平
13　四国代表　香川県　高松市民吹奏楽団（金管八重奏）
花宴～朧月夜に似るものぞなき～／三澤　慶
14　北海道代表　北海道　Ensemble Spinel（木管三重奏）
落ち葉の舞う季節／渡部哲哉
15　四国代表　徳島県　La・Relu Brass Z（金管八重奏）
花宴～朧月夜に似るものぞなき～／三澤　慶
16　西関東代表　埼玉県　川口市・アンサンブルリベルテ吹奏楽団（管打八重奏）
宵の奏楽に谺して・・・／片岡寛晶
17　西関東代表　埼玉県　ソールリジェール吹奏楽団（クラリネット四重奏）
「オーディションのための６つの小品」より／J.M.ドゥファイ
18　東北代表　福島県　ＩＢＣサクソフォンアンサンブル（サクソフォン四重奏）
「サクソフォン四重奏曲」より　第4楽章／A.ベルノー
19　東関東代表　神奈川県　相模原市民吹奏楽団（金管八重奏）
ビスマス・サイケデリアⅡ ～金管八重奏のために／日景貴文
20　北陸代表　富山県　富山プレジールウインドオーケストラ（金管八重奏）
「幻影」より　Ⅰ.切り裂かれた都市／小長谷宗一
21　東海代表　長野県　松本シビックウインドオーケストラ（サクソフォン四重奏）
彗星　トルヴェールの《惑星》より／長生　淳
22　北陸代表　福井県　ウィンドアンサンブル・ソレイユ・ふくい（フルート四重奏）
フルート四重奏のための三章／田村修平

写真提供：（株）フォトライフ

成績一覧

●全日本アンサンブルコンテスト

高等学校の部

出順	団体名	賞
1	埼玉県立伊奈学園総合	銀
2	就実	銀
3	千葉県立幕張総合	銀
4	東海大学付属大阪仰星	銅
5	遣愛女子	銅
6	岡山学芸館	金
7	習志野市立習志野	金
8	北海道遠軽	金
9	玉名女子	金
10	淳心学院	銅
11	香川県立坂出	銅
12	高松第一	銅
13	富山県立高岡	銀
14	東海大学付属高輪台	金
15	九州産業大学付属九州	金
16	東海大学菅生	銀
17	富山県立高岡商業	金
18	星野	銀
19	聖カタリナ学園光ヶ丘女子	金
20	福島県立磐城	金
21	静岡県立浜名	銀
22	宮城県多賀城	銅

大学の部

出順	団体名	賞
1	四国	銅
2	東北福祉	銀
3	埼玉	銅
4	関西	金
5	金沢	金
6	山口	銀
7	北海学園	銅
8	三重	銀
9	東海	銀
10	福岡工業	金
11	神奈川	金

中学校の部

出順	団体名	賞
1	下松市立下松	銅
2	玉川学園	金
3	東広島市立松賀	銅
4	浜松市立細江	銀
5	仙台市立向陽台	銀
6	精華町立精華西	金
7	鯖江市中央	銀
8	四国中央市立三島東	銅
9	加古川市立中部	金
10	松山市立西	銀
11	美幌町立北	銀
12	習志野市立第四	銅
13	志木市立志木	銀
14	佐賀市立城南	金
15	鹿児島市立武岡	金
16	浜松市立南陽	銅
17	北上市立上野	銀
18	東神楽町立東神楽	銅
19	羽村市立羽村第一	金
20	朝霞市立朝霞第一	銀
21	横浜市立田奈	金
22	射水市立新湊	銀

職場・一般の部

出順	団体名	賞
1	下松市	銅
2	東京隆生	金
3	Clarinet copains	金
4	Blaze Symphonic	銀
5	Nisshin Wind	銀
6	創価学会関西	銀
7	イルニード・サキソフォン	銀
8	フィエスタ	銀
9	フェニーチェ	銀
10	ラフォーリア	金
11	アルペジオ	金
12	パシフィック・ブラス	銅
13	高松市民	銅
14	Ensemble Spinel	銀
15	La・Relu Brass Z	銅
16	川口市リベルテ	金
17	ソールリジェール	金
18	ＩＢＣサクソフォン	銀
19	相模原市民	銀
20	富山プレジール	銅
21	松本シビック	銅
22	ソレイユ・ふくい	銀

新型コロナウイルス感染症の状況によって、予定が変更となる可能性があります。詳細は各吹奏楽連盟のホームページでご確認ください。

2022年度
吹奏楽コンクール
《日程予定表》

●北海道支部●

函館地区　7/29(金)30(土) 函館市民会館
日胆地区　8/6(土)中BC・高A
8/7(日)小・中A・高BC・大・職一
苫小牧市民会館
札幌地区　8/2(火)高AB　3(水)中B　4(木)中C
8/5(金)中A・高C　6(土)小・大・職一
札幌コンサートホールKitara
空知地区　8/6(土)中
8/7(日)小・高・職一 岩見沢市民会館
旭川地区　8/6(土)中・高B・大　7(日)小・高AC・職一
旭川市民文化会館
名寄地区　7/31(日)美深町文化会館COM100
北見地区　7/30(土)中・高BC・大
7/31(日)小・高A・職一 北見市民会館
釧路地区　7/30(土)中・高　31(日)小・大・職一
コーチャンフォー釧路文化ホール
(釧路市民文化会館)
帯広地区　7/30(土)中BC・高AB
7/31(日)小・中A・高C・大・職一
帯広市民文化ホール
留萌地区　7/24(日) 留萌市文化センター
稚内地区　8/7(日) 稚内総合文化センター

北海道支部

8/25(木)高AC　26(金)中BC
8/27(土)中A・高B・大小編成
8/28(日)小・大・職一
札幌コンサートホールKitara

●東北支部●

宮 城 県　7/29(金)高　30(土)中
7/31(日)小・大・職一　8/1(月)中小編成
マルホンまきあーとテラス(石巻市芸術文化センター)
地区大会　**仙台青葉泉**7/17(日)18(月)
トークネットホール仙台
(仙台市民会館)
仙台太白宮城野若林7/9(土)10(日)
岩沼市民会館
名取仙南7/16(土)17(日) 岩沼市民会館
多賀城石巻7/16(土)17(日)
マルホンまきあーとテラス
(石巻市芸術文化センター)
栗原大崎7/16(土)17(日) 会場未定
登米本吉7/18(月) 登米祝祭劇場
岩 手 県　7/30(土)31(日)
小・中小編成・高小編成・職一
北上市文化交流センター
8/6(土)7(日) 中・高・大 岩手県民会館
地区大会　**県北**7/10(日) 二戸市民文化会館
盛岡7/9(土)10(日) 岩手県民会館
中央7/2(土)3(日) 北上市文化交流センター
県南7/2(土)3(日) 奥州市文化会館
沿岸7/2(土)3(日) 宮古市民文化会館
青 森 県　7/29(金)中小編成・高　30(土)中
7/31(日)小・中合同・高小編成・大・職一
リンクステーションホール青森
地区大会　**弘前**7/9(土)中・高　10(日)小・中小編成・
高小編成・大・職一 弘前市民会館
八戸7/9(土)中・高・大
7/10(日)小・中小編成・職一 八戸市公会堂
中央7/8(金)高小編成　9(土)中小編成・高
7/10(日)小・中・中合同・職一
下北文化会館
秋 田 県　7/28(木)高合同　29(金)中
7/30(土)中小編成　31(日)高小編成・大・職一
秋田市文化会館
地区大会　**中央**7/8(金)高　9(土)中
7/10(日)中小編成・合同 秋田市文化会館
県北7/9(土)10(日) 能代文化会館
県南7/9(土)中・高　10(日)中小編成・中合同
湯沢文化会館
山 形 県　7/29(金)高　30(土)小・中・大
7/31(日)中小編成・職一 やまざん県民ホール
地区大会　**村山**7/16(土)中　17(日)小・高・職一
やまざん県民ホール
置賜7/16(土)中　17(日)小・高・職一
南陽市文化会館
最北7/16(土)中　17(日)高・職一
新庄市民文化会館
田川7/17(日) 荘銀タクト鶴岡
飽海7/17(日) 酒田市民会館
福 島 県　7/28(木)小・中小編成
7/29(金)中小編成・高小編成
喜多方プラザ文化センター
8/6(土)中　7日(日)高・大・職一
いわき芸術文化交流館アリオス
地区大会　**県北**7/16(土)中・高
7/17(日)小・中・高小編成・大・職一
パルセ飯坂
県南7/7(木)中小編成・高小編成
7/8(金)小・中　9(土)高・大・職一
須賀川市文化センター
会津7/9(土)中・高小編成
7/10(日)小・高・大・職一
喜多方プラザ文化センター
いわき7/16(土)中
7/17(日)小・高・大・職一
いわき芸術文化交流館アリオス
相双7/17(日)小・中・高・職一 相馬市民会館

東北支部

8/27(土)高　28(日)中
リンクステーションホール青森
9/3(土)小・高小編成・大　4(日)中小編成・職一
いわき芸術文化交流館
※詳細は東北吹奏楽連盟ホームページをご確認ください。

●東関東支部●

栃 木 県 7/29(金)30(土)中B　31(日)小・大・職一
8/4(木)中CD・中B代選・高A
8/5(金)中A　6(土)高BCD
宇都宮市文化会館

茨 城 県 8/6(土)高A　7(日)大・職一
8/8(月)中B　9(火)小・高B　10(水)中A
ザ・ヒロサワ・シティ会館

地区大会 **県東**7/24(日)中・高 神栖市文化センター
県南7/22(金)中AC・高C
7/23(土)24(日)中B・高B 大昭ホール龍ケ崎
県西7/23(土)中AC・高BC　24(日)中B
結城市民文化センター
県北7/16(土)中AC・高BC　17(日)中B
常陸太田市民交流センター
中央7/23(土)中B　24(日)中AC・高BC
ひたちなか市文化会館

千 葉 県 7/21(木)中Jr・高Jr(音源審査)
7/22(金)23(土)小B　24(日)～29(金)中B
7/30(土)～8/1(月)高B
8/2(火)～4(木)中A　5(金)6(土)高A
8/10(水)中B・高B本選　11(木)中A本選
8/12(金)高A本選
千葉県文化会館
7/23(土)小C・高C　24(日)中C
青葉の森公園芸術文化ホール(音源審査)
8/6(土)大AC・職一C　7(日)職一A
君津市民文化ホール(無観客開催)

神奈川県 7/28(木)小 相模女子大学グリーンホール
8/6(土)高B　7(日)大・職一
川崎市スポーツ・文化総合センター
8/8(月)9(火)中A よこすか芸術劇場
8/10(水)中B　11(木・祝)高A 神奈川県民ホール

地区大会 **横浜**7/22(金)高A　23(土)24(日)中B
7/25(月)高B　26(火)27(水)中A
神奈川県民ホール
川崎7/23(土)中B　24(日)中A　25(月)高
川崎市スポーツ・文化総合センター
相模原7/28(木)中A・高B　29(金)中B・高A
相模女子大学グリーンホール
県南7/28(木)中A・高AB
7/29(金)中B・中高F よこすか芸術劇場
県央7/27(水)中A・高B　28(木)中B・高A
厚木市文化会館
西湘7/27(水)高　28(木)中AB　29(金)中B
クアーズテック秦野カルチャーホール
湘南7/27(水)高A　28(木)中A
7/29(金)中B・高B 茅ヶ崎市民文化会館

東関東支部

9/3(土)高A　4(日)中A 宇都宮市文化会館
9/10(土)高B　11(日)小
ザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)
9/17(土)中B　18(日)大・職一 千葉県文化会館

●西関東支部●

新 潟 県 7/30(土)中A　31(日)中A・職一 上越文化会館
8/5(金)高B　6(土)高AB 長岡市立劇場
8/10(水)中B
8/11(木・祝)小・中A代選・高B代選・大
新潟市民芸術文化会館

地区大会 **上越**7/24(日)中B 上越文化会館
中越7/23(土)24(日)中B 長岡市立劇場
下越7/23(土)24(日)中B 新潟テルサ

群 馬 県 8/1(月)高A　2(火)3(水)中A　4(木)小・高B
8/11(木・祝)中A代選・大・職一
群馬音楽センター

地区大会 **中部**7/25(月)中B 昌賢学園まえばしホール
西部7/24(日)中B 群馬音楽センター
東部7/24(日)中B 伊勢崎市文化会館

山 梨 県 7/16(土)中AC・高AC　17(日)高B・職一
7/23(土)中B・大
7/24(日)小・中B　YCC県民文化ホール
(山梨県立県民文化ホール)

埼 玉 県 7/24(日)大・職一　8/6(土)高B
8/7(日)中A　9(火)中B　10(水)高A
さいたま市文化センター
7/31(日)小 所沢市民文化センター

地区大会 **東部**7/29(金)中DC　30(土)31(日)中B
8/1(月)中A 羽生市産業文化ホール
西部8/1(月)2(火)中AD
8/3(水)～5(金)中B 所沢市民文化センター
南部7/30(土)31(日)中A
8/2(火)3(水)中BCD
さいたま市文化センター
北部8/1(月)中AD　2(火)中BC
8/3(水)中B 鴻巣市文化センター
中央7/27(水)中B　28(木)29(金)中AD
さいたま市文化センター
高校7/26(火)高D　8/4(木)5(金)高A
さいたま市文化センター
7/27(水)高C 久喜総合文化会館
7/28(木)～30(土)高B
所沢市民文化センター
大・職一7/31(日) 所沢市民文化センター

西関東支部

9/3(土)中A　4(日)高A
YCC県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール)
9/10(土)中B　11(日)小・高B
新潟市民芸術文化会館
9/11(日)大・職一 新潟県民会館

●東京支部●

都・中学校 7/28(木)29(金) 練馬文化センター
8/4(木)～9(火) 府中の森芸術劇場
都・高等学校8/10(水)～15(月) 府中の森芸術劇場
都・大学 8/21(日) 江戸川区総合文化センター
都・職場 8/6(土)7(日) 西新井文化ホール
都・一般 8/6(土)7(日) 西新井文化ホール

東京支部

9/10(土)小・高・大　11(日)中・職一
府中の森芸術劇場
[3歳～小学生・中学生] ¥1,000
[高校生・一般] ¥1,500

●東海支部●

愛 知 県 8/2(火)3(水)高　4(木)中B
8/5(金)6(土)中A 豊田市民文化会館
8/7(日)大・職一 幸田町民会館
8/9(火)高代選 名古屋国際会議場

地区大会　**東三河**7/23(土)高 豊川市文化会館
7/25(月)中B　27(水)中A
蒲郡市民会館
西三河北7/23(土)高　26(火)中A
7/27(水)中B 豊田市民文化会館
西三河南7/23(土)高
7/27(水)中 西尾市文化会館
名古屋7/22(金)23(土)高
7/24(日)中 日本特殊陶業市民会館
知多7/26(火)高 東海市芸術劇場
7/27(水)中B　28(木)中A
常滑市民文化会館
東尾張7/24(日)高　26(火)中A
7/27(水)中B 瀬戸市文化センター
西尾張7/22(金)23(土)中　24(日)高
名古屋文理大学文化フォーラム

三 重 県　7/30(土)31(日)中B　31(日)中C
8/6(土)高BC　7(日)小・中A・職一
8/11(木・祝)高A・大 三重県文化会館

岐 阜 県　8/4(木)中A　5(金)高A　6(土)中B
8/7(日)高B・大・職一
不二羽島文化センター

地区大会　**美濃飛騨**7/24(日) 高山市民文化会館
可茂東濃7/24(日) 土岐市文化プラザ
岐阜西濃7/23(土)中　24(日)高
不二羽島文化センター

長 野 県　7/24(日)大・職一・自由演奏
岡谷市文化会館カノラホール
8/2(火)中B　3(水)4(木)中A
8/6(土)7(日)小 キッセイ文化ホール
8/6(土)高A　7(日)高B ホクト文化ホール

地区大会　**北信A**7/24(日)中 須坂市メセナホール
北信B7/24(日)中 ホクト文化ホール
東信7/16(土)中A　17(日)中B
上田市丸子文化会館
中信7/16(土)中B　17(日)中A
キッセイ文化ホール
南信A7/24(日)中 長野県伊那文化会館
南信B7/17(日)中 飯田文化会館
東北信7/30(土)高A　31(日)高B
ホクト文化ホール
中南信7/30(土)高A　31(日)高B
長野県伊那文化会館

静 岡 県　7/17(日)大・職一 裾野市民文化センター
8/6(土)中A　7(日)中BC
富士市文化会館ロゼシアター
8/6(土)高B　7(日)高A アクトシティ浜松

地区大会　**東部**7/29(金)中A　30(土)中B
7/31(日)中BC 裾野市民文化センター
7/31(日)高 富士市文化会館ロゼシアター
中部7/29 (金) 30 (土) 中B　31 (日) 中CA
焼津文化会館
7/31(日)高 静岡市民文化会館
西部7/29(金)中CB　30(土)中B
7/31(日)中A サーラ音楽ホール
7/30(土)高B　31(日)高A
アクトシティ浜松

東海支部

8/27(土)中A　28(日)高A アクトシティ浜松
8/28(日)中・高B 豊田市民文化会館
9/4(日)大・職一 不二羽島文化センター

●北陸支部●

福 井 県　7/22(金)高　23(土)中B・大
7/24(日)小・中B・職一　25(月)中A
福井県立音楽堂ハーモニーホールふくい

石 川 県　7/16(土)高B　17(日)小・中B
津幡町文化会館シグナス
7/23(土)中A　24(日)高A・大・職一
金沢歌劇座

富 山 県　7/16(土)小・中B　17(日)中B
7/23(土)高・大　24(日)中A・職一
新川文化ホール

北陸支部

8/12(金)中B・高B　13(土)小・中A・大
8/14(日)高A・職一 金沢歌劇座 ¥2,000

●関西支部●

大 阪 府　8/12(金)中A　13(土)高A 大阪国際会議場
8/14(日)小・大・職一　16(火)中S・高S
大東市立総合文化センター

地区大会　**北摂**7/30(土)31(日)8/2(火)3(水)
豊中市立文化芸術センター
北7/24(日)～27(水) 大東市立総合文化センター
中7/24(日)26(火)～28(木) 八尾市文化会館
南7/28(木)～31(日) 堺市民芸術文化ホール

京 都 府　7/31(日)小・職一　8/1(月)～3(水)中A
8/4(木)中小編成
8/5(金)中小編成・高小編成　6(土)高A
8/7(日)高A・大 京都コンサートホール

兵 庫 県　8/11(木・祝)中A　12(金)高A・大
アクリエひめじ
8/13(土)中S・高S　14(日)小・職一
郷の音ホール

地区大会　**東阪神**7/29(金)中S・高SA　30(土)中A
あましんアルカイックホール
西阪神7/23(土)24(日) 郷の音ホール
7/30(土)31(日) アミティ・ベイコムホール
神戸7/27(水)～29(金) 神戸文化ホール
東播7/29(金)高　30(土)中A
7/31(日)中NS 三木市文化会館
西播7/30(土)中A・高S
7/31(日)中S・高A アクリエひめじ
但馬7/31(日) 豊岡市民会館
淡路7/31(日) 淡路市立しづかホール

滋 賀 県　8/7(日)小・中小編成・大・職一　8(月)中A
8/9(火)高小編成・高A ひこね市文化プラザ

地区大会　**中部**7/23(土) 中小編成・高　24(日)中AB
守山市民ホール
南部7/25(月)中小編成・高　26(火)中AB
守山市民ホール
北部7/26(火)中AB・高AB
7/27(水)中小編成・高小編成
ひこね市文化プラザ

奈 良 県　8/2(火)小・中A・高J　3(水)中A
8/5(金)中J・中小編成　6(土)中小編成・高A
8/7(日)高小編成・職一 橿原文化会館

和歌山県　8/6(土)中小編成・高小編成
8/7(日)中A・高AB・大・職一
和歌山県民文化会館

関西支部

8/20(土)中小編成・高小編成　21(日)大・職一
京都コンサートホール
8/27(土)中A　28(日)高A アクリエひめじ ¥2,000

●中国支部●

広 島 県　7/29(金)中小編成　30(土)中・高小編成
7/31(日)高小編成・大・職一
8/7(日)8(月)中A　9(火)小・高A
8/10(水)高A　広島文化学園HBGホール
8/3(水)高・中フェスティバル部門
8/4(木)中フェスティバル部門
ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ

岡 山 県　8/2(火)中B・高B 岡山シンフォニーホール
8/6(土)中小編成・高小編成・大
8/7(日)小・中A・職一　8(月)高A
倉敷市民会館

地区大会　**中A予選**7/28(木)～31(日)
岡山シンフォニーホール
高A予選8/3(水)4(木)
岡山シンフォニーホール
中小編成予選7/21(木)22(金)
マービーふれあいセンター

山 口 県　7/29(金)中BC　30(土)中A・中小編成
7/31(日)中A 山口市民会館
8/5(金)高BC・高小編成　6(土)高A
8/7(日)小・大・職一 周南市文化会館

鳥 取 県　7/29(金)中B・高AB　30(土)小編成
7/31(日)中A・大・職一
鳥取県立倉吉未来中心

島 根 県　7/30(土)中A　31(日)中A・大・職一
島根県民会館
8/5(金)中小編成　6(土)中小編成・高小編成
8/7(日)小・高A・中高フリー
出雲市民会館

中国支部

8/20(土)中・大　21(日)中小編成・高小編成・職一
8/22(月)高 とりぎん文化会館 梨花ホール

●四国支部●

香 川 県　8/5(金)高AC・大　6(土)小・中B
8/7(日)中AC・職一　8(月)高B
レクザムホール(香川県県民ホール)

高 知 県　7/30(土)高　31(日)中A・大・職一
8/1(月)中B 高知県立県民文化ホール

愛 媛 県　7/30(土)高A　31(日)小・高B・大・職一
8/1(月)中A　2(火)中AB
8/3(水)中B 松山市民会館

徳 島 県　7/23(土)高　24(日)中B・大・職一
7/25(月)中A 観音寺市民会館

四国支部

8/26(金)中B・高B　27(土)中A・大
8/28(日)高A・職一 高知県立県民文化ホール

●九州支部●

福 岡 県　7/9(土)大　10(日)職一
北九州ソレイユホール
8/6(土)中　7(日)小・高
福岡サンパレスホテル＆ホール

地区大会　**北九州**7/30(土)高　31(日)中
北九州ソレイユホール
筑豊7/23(土)高　24(日)中
ユメニティのおがた
福岡7/30(土)31(日)高　8/1(月)2(火)中
福岡サンパレスホテル＆ホール
筑前7/25(月)26(火)中
福岡サンパレスホテル＆ホール
福岡7/27(水)28(木)中
福岡サンパレスホテル＆ホール
筑後7/28(木)29(金)中 久留米シティプラザ

佐 賀 県　7/22(金)高A　23(土)小・中A
7/24(日)中A・大・職一　25(月)中B・高B
佐賀市文化会館

長 崎 県　7/23(土)高・大　24(日)高 長崎ブリックホール
7/31(日)小 諫早文化会館
8/7(日)中・職一 アルカスSASEBO

地区大会　**県南**7/31(日)中 諫早文化会館
県央7/30(土)中 諫早文化会館
県北7/31(日)中 アルカスSASEBO

熊 本 県　7/10(日)大・職一　23(土)高A
7/24(日)小・中A　25(月)26(火)中A
7/27(水)中B・高B　28(木)中B
7/30(土)高代選　31(日)中代選
熊本県立劇場コンサートホール

鹿児島県　7/24(日)高B・大・職一　25(月)26(火)高A
7/27(水)中B
28(木)～30(土)中A　31(日)小 川商ホール

宮 崎 県　7/16(土)小・中A　17(日)中A
7/8(月)中AB　23(土)中代選・高AB
7/24(日)高A・大・職一
宮崎市民文化ホール

大 分 県　7/21(木)中　22(金)中・高小編成
7/23(土)高　24(日)小・中小編成・大・職一
iichiko総合文化センター

沖 縄 県　7/23(土)高　24(日)小・大・職一
7/25(月)～27(水)中A　28(木)中B・中A代選
沖縄コンベンションセンター

九州支部

8/19(金)小　20(土)中　21(日)高 熊本県立劇場
小学生部門　[一般] ¥2,000　[小学生]¥1,000
中学校・高等学校部門　[指定席]¥3,000
[自由席]¥2,000　[ライブ配信] ¥3,000
8/27(土)大　28(日)職一 北九州ソレイユホール
[一般] ¥2,000　[小学生] ¥1,000

2022年度マーチングコンテスト
《日程予定表》

函館地区	9/3(土)	未定　※日程・会場調整中
北見地区	9/4(日)	遠軽町総合体育館
帯広地区	9/10(土)	芽室町総合体育館
北海道支部	9/24(土)	苫小牧市総合体育館
宮城県	9/11(日)	カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
岩手県	9/10(土)	奥州市総合体育館
青森県	9/11(日)	ひらかわドリームアリーナ
秋田県	9/10(土)	大館市樹海体育館
山形県	9/10(土)	中山町総合体育館
福島県	9/19(月)	福島県営あづま総合体育館
東北支部	10/2(日)	奥州市総合体育館 Zアリーナ(岩手)
栃木県	8/23(火)	栃木県立県南体育館
茨城県	8/21(日)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館
千葉県	8/20(土)	幕張メッセイベントホール
神奈川県	8/28(日)	小田原アリーナ
東関東支部	10/2(日)	千葉ポートアリーナ
新潟県	8/21(日)	豊栄総合体育館
群馬県	8/27(土)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター
山梨県	8/17(水)	山梨市民総合体育館
埼玉県	8/23(火)	春日部市総合体育館
西関東支部	10/2(日)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター　ぐんまアリーナ
東京支部	8/28(日)	エスフォルタアリーナ八王子
愛知県	9/19(月)	日本ガイシホール
三重県	9/24(土)	三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館
岐阜県	9/18(日)	アテナ工業アリーナ
長野県	10/8(土)	ビッグハット
静岡県	9/25(日)	サーラグリーンアリーナ(浜北総合体育館)
東海支部	10/15(土)	ビッグハット(長野)
北陸支部	9/11(日)	氷見市ふれあいスポーツセンター(富山)
大阪府	9/18(日)	丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
京都府	9/11(日)	京都府立山城総合運動公園太陽が丘体育館
兵庫県	9/11(日)	グリーンアリーナ神戸
滋賀県	9/11(日)	滋賀県立文化産業交流会館
奈良県		
和歌山県	9/11(日)	和歌山県立橋本体育館
関西支部	9/23(金・祝)	丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
広島県	9/25(日)	広島サンプラザ
岡山県	9/18(日)	笠岡総合体育館
山口県	9/19(月・祝)	周南市鹿野総合体育館
鳥取県	9/19(月・祝)	鳥取県立米子産業体育館
島根県	9/19(月・祝)	島根県立浜山体育館
中国支部	10/9(日)	広島サンプラザ
香川県	9/11(日)	善通寺市民体育館
高知県	9/10(土)	高知県立県民体育館
愛媛県	9/19(月・祝)	松前公園体育館
徳島県	9/4(日)	アミノバリューホール
四国支部	10/8(土)	アミノバリューホール(徳島)
福岡県	6/12(日)	福岡国際センター
佐賀県	9/19(月・祝)	SAGAサンライズパーク総合体育館
長崎県	9/10(土)	島原復興アリーナ
熊本県	9/18(日)	熊本県立総合体育館
鹿児島県	9/4(日)	サンアリーナせんだい
宮崎県	9/23(金)	宮崎県体育館
大分県	9/10(土)	別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ
沖縄県	9/10(土)	沖縄コンベンションセンター
九州支部	10/8(土)中 9(日)高校以上	西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)

全国大会　11月20日(日)　大阪城ホール

2022年度小学生バンドフェスティバル
《日程予定表(支部大会のみ掲載)》

北海道支部	9/24(土)	苫小牧市総合体育館
東北支部	10/2(日)	奥州市総合体育館 Zアリーナ(岩手)
東関東支部	10/2(日)	千葉ポートアリーナ
西関東支部	10/2(日)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター　ぐんまアリーナ
東京支部	8/28(日)	エスフォルタアリーナ八王子
東海支部	10/16(日)	ビッグハット(長野)
北陸支部	9/11(日)	氷見市ふれあいスポーツセンター(富山)
関西支部	9/10(土)	グリーンアリーナ神戸(兵庫)
中国支部	10/9(日)	広島サンプラザ
四国支部	10/8(土)	アミノバリューホール(徳島)
九州支部	10/8(土)	西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)

全国大会　11月19日(土)　大阪城ホール

第70回
全日本吹奏楽コンクール

主催　全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
主管　東海吹奏楽連盟　**担当**　愛知県吹奏楽連盟
（中学校、高等学校）
主管　九州吹奏楽連盟　**担当**　福岡県吹奏楽連盟
（大学、職場・一般）

中学校、高等学校

日時　10月22日（土）　9:00（予定）中学校前半の部
14:40（予定）中学校後半の部
10月23日（日）　9:00（予定）高等学校前半の部
14:40（予定）高等学校後半の部
会場　名古屋国際会議場
（名古屋市熱田区熱田西町１－１）
地下鉄名港線「日比野」駅または
地下鉄名城線「西高蔵」駅より徒歩5分
審査員　交渉中
出演団体　中学校30団体、高等学校30団体
出演順

（中学校前半の部）

1　西関東Ａ	2　中国Ａ	3　東北Ａ
4　東海Ａ	5　東京Ａ	6　東関東Ａ
7　九州Ａ	8　中国Ｂ	9　四国Ａ
10　北海道Ａ	11　九州Ｂ	12　関西Ａ
13　関西Ｂ	14　北陸Ａ	15　東北Ｂ

（中学校後半の部）

1　西関東Ｂ	2　東海Ｂ	3　四国Ｂ
4　中国Ｃ	5　東関東Ｂ	6　東関東Ｃ
7　東京Ｂ	8　関西Ｃ	9　東海Ｃ
10　北陸Ｂ	11　西関東Ｃ	12　東北Ｃ
13　九州Ｃ	14　北海道Ｂ	15　九州Ｄ

（高等学校前半の部）

1　東北Ａ	2　関西Ａ	3　東関東Ａ
4　北海道Ａ	5　東関東Ｂ	6　九州Ａ
7　四国Ａ	8　西関東Ａ	9　九州Ｂ
10　東京Ａ	11　西関東Ｂ	12　東北Ｂ
13　中国Ａ	14　東海Ａ	15　北陸Ａ

（高等学校後半の部）

1　北海道Ｂ	2　東関東Ｃ	3　北陸Ｂ
4　九州Ｃ	5　中国Ｂ	6　関西Ｂ
7　九州Ｄ	8　東京Ｂ	9　東海Ｂ
10　中国Ｃ	11　東海Ｃ	12　西関東Ｃ
13　関西Ｃ	14　四国Ｂ	15　東北Ｃ

大学、職場・一般

日時　10月29日（土）　15:00　大学の部
10月30日（日）　9:30　職場･一般前半の部
14:00　職場･一般後半の部
会場　北九州ソレイユホール
（福岡県北九州市小倉北区大手町12－3）
JR「小倉」駅またはJR「西小倉」駅より
定期バス5～10分
審査員　交渉中
出演団体　大学13団体、職場・一般26団体
出演順

（大学の部）

1　北陸Ａ	2　東北Ａ	3　九州Ａ
4　東海Ａ	5　西関東Ａ	6　関西Ａ
7　四国Ａ	8　中国Ａ	9　九州Ｂ
10　東関東Ａ	11　東京Ａ	12　北海道Ａ
13　東海Ｂ		

（職場・一般前半の部）

1　東関東Ａ	2　東北Ａ	3　東北Ｂ
4　北海道Ａ	5　東京Ａ	6　四国Ａ
7　東海Ａ	8　北陸Ａ	9　中国Ａ
10　九州Ａ	11　西関東Ａ	12　関西Ａ
13　関西Ｂ		

（職場・一般後半の部）

1　中国Ｂ	2　関西Ｃ	3　西関東Ｂ
4　九州Ｂ	5　東海Ｂ	6　東関東Ｂ
7　九州Ｃ	8　北陸Ｂ	9　東関東Ｃ
10 東京Ｂ	11 北海道Ｂ	12 四国Ｂ
13 東北Ｃ		

第41回全日本小学生バンドフェスティバル

主催　全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
主管　関西吹奏楽連盟　**担当**　大阪府吹奏楽連盟
日時　11月19日（土）　9:20（予定）
会場　大阪城ホール（大阪市中央区大阪城３－１）
JR大阪環状線「大阪城公園」駅または
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅
より徒歩５分
審査員　交渉中
出演団体　36団体
出演順
（前半の部）

1　東関東Ａ	2　四国Ａ	3　東関東Ｂ
4　東北Ａ	5　東北Ｂ	6　北海道Ａ
7　四国Ｂ	8　中国Ａ	9　関西Ａ
10 九州Ａ	11 東海Ａ	12 九州Ｂ
13 中国Ｂ	14 東京Ａ	15 東京Ｂ
16 西関東Ａ	17 北陸Ａ	18 関西Ｂ

（後半の部）

1　北陸Ｂ	2　北海道Ｂ	3　西関東Ｂ
4　関西Ｃ	5　東海Ｂ	6　関西Ｄ
7　東北Ｃ	8　東関東Ｃ	9　東海Ｃ
10 九州Ｃ	11 西関東Ｃ	12 北陸Ｃ
13 中国Ｃ	14 北海道Ｃ	15 東北Ｄ
16 東京Ｃ	17 東関東Ｄ	18 四国Ｃ

第35回全日本マーチングコンテスト

主催　全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
主管　関西吹奏楽連盟　**担当**　大阪府吹奏楽連盟
日時　11月20日（日）
9：00（予定）**（中学校の部）**
14：00（予定）**（高等学校以上の部）**
会場　大阪城ホール
審査員　交渉中
出演団体　中学校25団体、高等学校以上25団体
出演順
（中学校の部）

1　四国Ａ	2　東海Ａ	3　中国Ａ
4　西関東Ａ	5　九州Ａ	6　東京Ａ
7　東北Ａ	8　中国Ｂ	9　九州Ｂ
10 東関東Ａ	11 東関東Ｂ	12 関西Ａ
13 関西Ｂ	14 関西Ｃ	15 関西Ｄ
16 東京Ｂ	17 東北Ｂ	18 東海Ｂ
19 北海道Ａ	20 関西Ｅ	21 西関東Ｂ
22 九州Ｃ	23 北陸Ａ	24 四国Ｂ
25 東関東Ｃ		

（高等学校以上の部）

1　東海Ａ	2　関西Ａ	3　四国Ａ
4　中国Ａ	5　関西Ｂ	6　九州Ａ
7　東京Ａ	8　北陸Ａ	9　北海道Ａ
10 関西Ｃ	11 九州Ｂ	12 東海Ｂ
13 西関東Ａ	14 東関東Ａ	15 中国Ｂ
16 東北Ａ	17 東関東Ｂ	18 東関東Ｃ
19 西関東Ｂ	20 中国Ｃ	21 九州Ｃ
22 西関東Ｃ	23 東北Ｂ	24 東海Ｃ
25 四国Ｂ		

第46回全日本アンサンブルコンテスト

主催　全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
主管　東海吹奏楽連盟　**担当**　静岡県吹奏楽連盟
日時　2023年3月19日（日）
　　9：30（予定）**（高等学校、大学の部）**
　　14：30（予定）**（中学校、職場・一般の部）**
会場　アクトシティ浜松
　　（静岡県浜松市中区板屋町111－1）
　　JR「浜松」駅より徒歩5分
審査員　交渉中
出演団体　高等学校22団体、大学11団体、中学校22団体、職場・一般22団体
出演順

（高等学校の部）

1　東関東A	2　東海A	3　北海道A
4　関西A	5　東関東B	6　中国A
7　関西B	8　東北A	9　東京A
10　四国A	11　西関東A	12　四国B
13　東北B	14　北陸A	15　九州A
16　西関東B	17　北陸B	18　北海道B
19　中国B	20　九州B	21　東海B
22　東京B		

（大学の部）

1　北陸A	2　九州A	3　西関東A
4　関西A	5　中国A	6　東北A
7　東関東A	8　北海道A	9　東海A
10　四国A	11　東京A	

（中学校の部）

1　東海A	2　東北A	3　東京A
4　北海道A	5　中国A	6　中国B
7　北陸A	8　九州A	9　西関東A
10　四国A	11　関西A	12　北海道B
13　東関東A	14　東海B	15　東関東B
16　関西B	17　西関東B	18　北陸B
19　九州B	20　東京B	21　東北B
22　四国B		

（職場・一般の部）

1　北陸A	2　九州A	3　中国A
4　東北A	5　西関東A	6　東海A
7　東関東A	8　中国B	9　四国A
10　関西A	11　九州B	12　四国B
13　北海道A	14　北海道B	15　東京A
16　東北B	17　東関東B	18　東京B
19　北陸B	20　東海B	21　西関東B
22　関西B		

秋季事業の入場券

・入場券はすべてチケットぴあでの販売となります。全日吹連事務局での販売はいたしません。
・**吹奏楽コンクール中学校の部と高等学校の部、マーチングコンテスト高等学校以上の部**については、オークション対策として、抽選販売における当選後の指定席券受け取り開始日が**本番の４日前から**となります。また、指定席券をお受け取りになるまで、お席の場所をお知りになることはできません。詳しくは、下記をご確認ください。なお、**このチケットは主催者の承諾のない有償譲渡は禁止されております**。販売時に入場資格者の氏名・連絡先が確認されます。
・**吹奏楽コンクール中学校の部と高等学校の部（名古屋国際会議場）の指定席**は、参加団体向けの指定席の販売状況によって、お席が別図「座席表」とは異なる場所になる場合があります。

●吹奏楽コンクール中学校前半の部・後半の部●　10月22日（土）名古屋国際会議場

吹奏楽コンクール中学校の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。

一般席は、すべて指定席となります。

料　　金　前半の部・後半の部それぞれ3,000円（税込）（当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります）

販売方法　前半の部・後半の部それぞれ約1,200枚

※事前に「チケットぴあ」（https://t.pia.jp/）での会員登録（無料）が必要です（パソコンもしくは携帯電話）。

決済方法として、①クレジットカード　②ちょコム（電子マネー）のどちらかを選択していただきます。ちょコムについては、（https://www.chocom.jp/index.html）をご覧ください。

①**9月23日（祝・金）午前11時～9月27日（火）午前11時の間に、インターネット（https://w.pia.jp/t/suisougaku-jhs/）（パソコン・携帯共通）で希望部門・希望枚数（1人につき前半の部・後半の部それぞれ2枚まで）の申込登録を行なってください（但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可）。**

②9月28日（水）にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。

③指定席券は「セブン－イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。**受け取りは、10月18日（火）から大会当日まで可能**です。**配送はできません。**

●吹奏楽コンクール高等学校前半の部・後半の部● 10月23日（日）名古屋国際会議場

吹奏楽コンクール高等学校の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。
一般席は、すべて指定席となります。

料　　金　前半の部・後半の部それぞれ3,000円（税込）（当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります）

販売方法　前半の部・後半の部それぞれ約1,200枚
※事前に「チケットぴあ」（https://t.pia.jp/）での会員登録（無料）が必要です（パソコンもしくは携帯電話）。
決済方法として、①クレジットカード　②ちょコム（電子マネー）のどちらかを選択していただきます。ちょコムについては、（https://www.chocom.jp/index.html）をご覧ください。

①9月23日（祝･金）午前11時～9月27日（火）午前11時の間に、インターネット（https://w.pia.jp/t/suisougaku/）（パソコン・携帯共通）で希望部門・希望枚数（1人につき前半の部・後半の部それぞれ2枚まで）の申込登録を行なってください（但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可）。
②9月28日（水）にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。
③指定席券は「セブン－イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。**受け取りは、10月19日（水）から大会当日まで可能**です。**配送はできません。**

●吹奏楽コンクール大学の部● 10月29日（土）北九州ソレイユホール

●吹奏楽コンクール職場・一般の部● 10月30日（日）北九州ソレイユホール

一般席は、すべて指定席となります。

料　　金　大学の部、職場・一般の部それぞれ3,000円（税込）

販売方法
- 大学の部　　2022年9月24日（土）午前10時より（約550枚）
- 職場・一般の部　2022年9月25日（日）午前10時より（約550枚）

インターネット（https://w.pia.jp/t/suisougaku-jhs/）および店頭（セブン－イレブン）で販売します。一度に購入できる枚数は、2枚まで。座席の指定はできません。

●マーチングコンテスト高等学校以上の部● 11月20日（日）大阪城ホール

マーチングコンテスト高等学校以上の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。
一般席は、すべて指定席となります。

料　　金　S席 3,000円（税込）・A席 2,500円（税込）（当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります）

販売方法　S席 約2,300枚・A席 約4,100枚
※事前に「チケットぴあ」（https://t.pia.jp/）での会員登録（無料）が必要です（パソコンもしくは携帯電話）。
決済方法として、①クレジットカード　②ちょコム（電子マネー）のどちらかを選択していただきます。ちょコムについては、（https://www.chocom.jp/index.html）をご覧ください。

①**10月14日（金）午前11時～10月20日（木）午前11時の間に、インターネット（https://w.pia.jp/t/marcon/）（パソコン・携帯共通）で希望券種（S席・A席）・希望枚数（1人につきそれぞれ4枚まで）の申込登録を行なってください（但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可）。**
②10月21日（金）にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。
③指定席券は「セブン－イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。**受け取りは、11月16日（水）から大会当日まで可能**です。**配送はできません。**

●マーチングコンテスト中学校の部● 11月20日（日）大阪城ホール

自由席もチケットぴあでの販売となります。

料　　金　◆指定席　S席 3,000円（税込）・A席 2,500円（税込）
※正面および向正面の一部が指定席となります。
◇自由席　2,000円（税込）

販売方法
◆指定席
2022年10月22日（土）午前10時より（S席約2,300枚・A席約2,700枚）
インターネット（https://w.pia.jp/t/marcon/）および店頭（セブン－イレブン）で販売します。一度に購入できる枚数は、4枚まで。券種は、「S席」「A席」のいずれかのみです。また、座席の指定はできません。
◇自由席
2022年9月4日（日）午前10時より
インターネット（https://w.pia.jp/t/marcon/）および店頭（セブン－イレブン）で販売します。一度に購入できる枚数に制限はありません。

●小学生バンドフェスティバル●　11月19日（土）大阪城ホール

チケットぴあでの販売となります。

料　　金　1,500円（税込）（全自由席）

販売方法　2022年9月4日（日）午前10時より
インターネット（https://w.pia.jp/t/shoufes/）および店頭（セブン-イレブン）で販売します。一度に購入できる枚数は、12枚まで。

※インターネットでの購入を希望する場合、事前に「チケットぴあ」の会員登録（無料）が必要です（https://t.pia.jp/）。
※お受け取り方法など、詳しくは「チケットぴあ」ホームページ（https://t.pia.jp/）をご覧ください。
チケットぴあインフォメーション　https://t.pia.jp/help/
電話0570-02-9111（10：00～18：00）

※チケットぴあインフォメーションの電話窓口は9月末で閉鎖となります。

【ご注意（全部門）】
- 入場券の返券はお断りします。
- **未就学児の入場はお断りします。**

【当日券】
- 吹奏楽コンクール、マーチングコンテスト高等学校以上の部の当日券は販売しません。
- 小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテスト中学校の部では、当日券（自由席、前売と同額）を販売します。

大会に関するお問い合わせ先
全日本吹奏楽連盟事務局　Tel. 03-3234-6028　info@ajba.or.jp

●インターネットライブ配信●

昨年に続き、吹奏楽コンクール・小学生バンドフェスティバル・マーチングコンテスト全部門の演奏や演技を、インターネットを通じてライブ配信します。スマートフォンやパソコン、タブレットなどで利用できます。チケット販売は連盟とともに大会を主催する朝日新聞社が担当します。

料　金　※プログラムデータ（PDF）付き

大 会	部 門	金 額
コンクール	中学校の部	前半 2,000円 後半 2,000円
	高等学校の部	
	大学の部	2,000円
	職場・一般の部	2,000円
小学生バンドフェスティバル	前半の部・後半の部（一日通し）	2,000円
マーチングコンテスト	中学校の部	2,000円
	高等学校以上の部	2,000円

販売方法

【申込期間】

配信チケットの申し込みは配信日の1カ月前をめどに開始し、配信当日も受け付けます。ライブ配信が視聴可能かどうかを確認できる動画もアップします。

【決済方法】

① クレジットカード　② コンビニ決済　③ PayPay　④携帯電話キャリア決済

※　その他申し込み方法の詳細は特設サイト（http://t.asahi.com/clive）で案内します。

※　購入申し込み時に「朝日ＩＤ」の登録（無料）が必要です。ご登録いただいたメールアドレスに配信視聴ページのＵＲＬをお送りいたします。なお、配信後も朝日新聞社から朝日ＩＤ会員限定のお得なチケット案内などをお届けしますが、配信停止の設定が可能です。

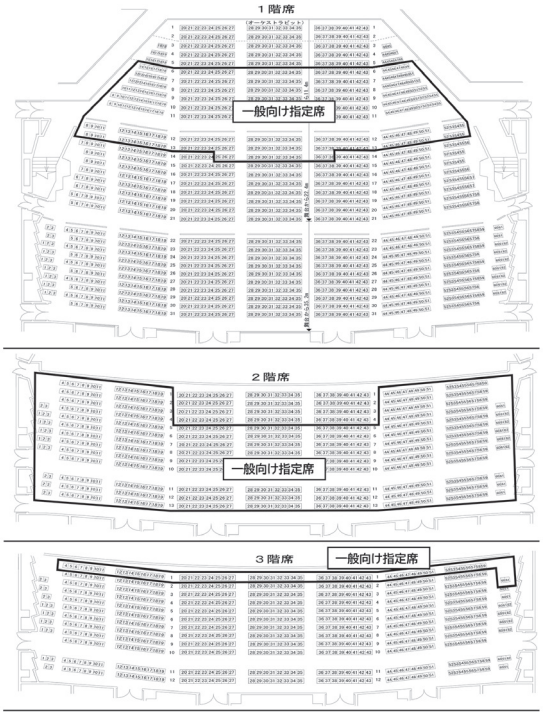
その他

配信はライブ配信のみです。アーカイブ（記録映像）配信はありません。巻き戻しての視聴はできません。

出場団体が配信に同意しない場合や著作権の関係で映像や音声を配信できない場合があります。大会当日までに、各出場団体がどのような配信になるか、全日本吹奏楽連盟ホームページや朝日新聞社特設サイトでお知らせします。

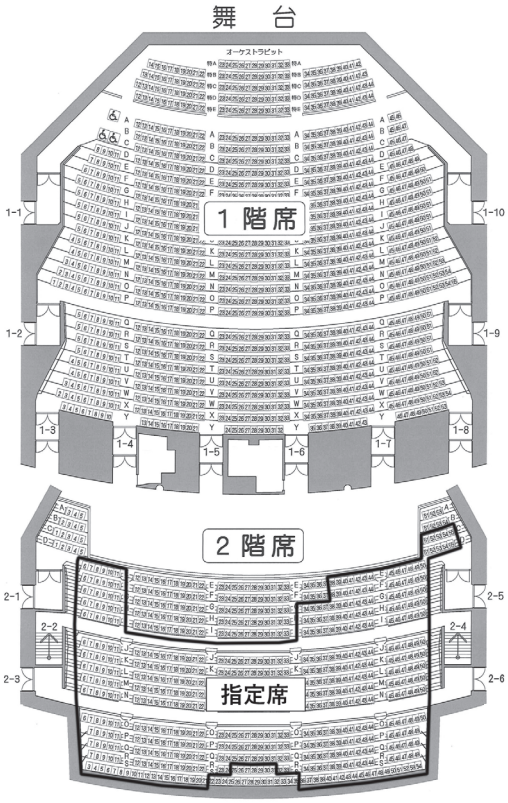
■ 名古屋国際会議場

（吹奏楽コンクール中学校、高等学校の部）



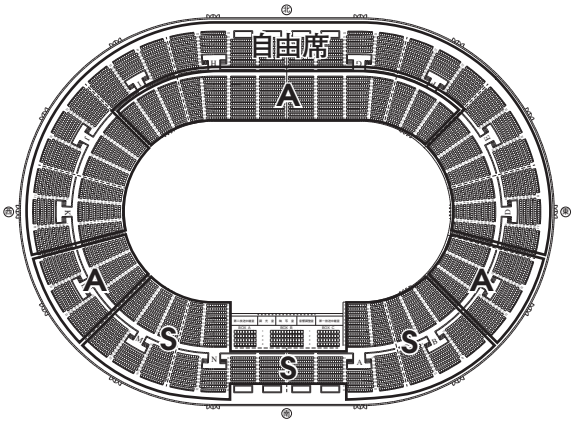
■ 北九州ソレイユホール

（吹奏楽コンクール大学、職場・一般の部）



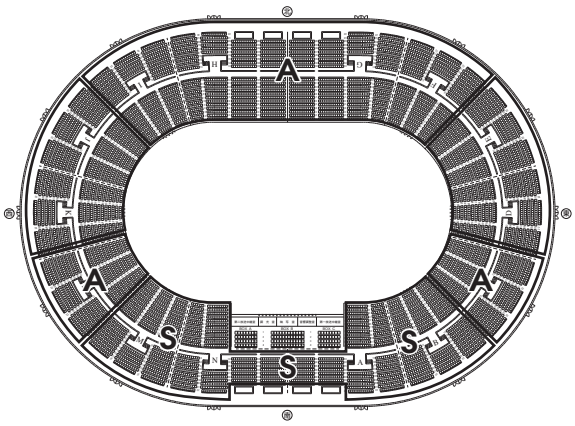
■ 大阪城ホール

（マーチングコンテスト中学校の部）



■ 大阪城ホール

（マーチングコンテスト高等学校以上の部）



会議報告

理事会

3月18日（金）　ホテルメトロポリタン山形

議　　事

第1号議案　2022年度事業計画案決定に関する件

鈴木副理事長より上記の件について提案・説明があり、挙手により承認された。また、規程集の発行時期について、規程に変更等が生じた際に行なう旨確認された。

第2号議案　2022年度予算案決定に関する件

竹田財務部長より上記の件について提案・説明があり、挙手により承認された。また、ライブ配信については来年度も行なう方向である旨確認され、予算に計上している旨報告された。

第3号議案　2024年度課題曲委嘱作曲家決定に関する件

一瀬開発・振興部長より提案があり、理事により推薦された候補者を検討した結果、2024年度課題曲は酒井　格氏に委嘱依頼をすることが挙手により承認された。

第4号議案　事務局職員退職規程案決定に関する件

井田総務部長より上記規程について提案があり、挙手により承認された。

第5号議案　旅費交通費規程改定に関する件

石津谷理事長より、上記議案について今回は審議せず、再度報告する旨説明された。

第6号議案　全日本アンサンブルコンテスト審査に関する件

櫻井第二事業部長より、今年度アンサンブルコンテストにコロナウイルス等により出場できない団体が出た場合の審査について、及び審査員に欠員が出た場合の対応について提案があり、挙手により承認された。また、演奏中に地震があった場合は会場のマニュアルに従い対応していく旨確認された。

第7号議案　全日本小学生バンドフェスティバル及びマーチングコンテスト開催方法の変更について

安藤第三事業部長より提案・説明があり、上記提案を進めていくことを前提に、第一・第三事業部で課題等についてさらに協議し、5月の理事会にて再度提案する旨確認された。

報告事項

1.　2022年度定時総会監事候補について

石津谷理事長より、5月の定時総会にて任期満了となる監事の河田好平氏について、推薦する旨報告された。

2.　総務部より

井田総務部長より、事務局職員に欠員が出たため、職員の新規採用を進めていく旨報告された。

3.　財務部より

竹田財務部長より2021年度事業仮決算について報告があり、確認を行なった。決算報告書の承認は5月の理事会にて行うことが確認された。

4.　開発・振興部より

一瀬開発・振興部長より、今年度アンサンブルコンテストネット配信の進捗状況について、YouTube等への違法アップロードの削除について報告された。

5.　全国大会エージェント担当一覧について

河合事務局長より、2022年度以降の各大会を担当する旅行会社について報告された。

6.　株式会社NexToneについて

石津谷理事長より、2022年4月よりJASRACと同様に音楽著作権管理を行なう株式会社NexToneについて説明があった。

協議事項

1.　第一事業部より

町田第一事業部長より、少子化やコロナ禍による部員数減少の実態を調査し対策等を考えていくため、アンケートの実施を行ないたい旨説明があり、実施の方向で進めていく旨確認された。

2.　2022年度定時総会の持ち方について

鈴木副理事長より、2022年度定時総会は正会

員・全日本役員・支部理事長が対面出席、コロナウイルスの状況により支部事務局長・会員連盟事務局長も対面出席とする旨、名誉会員・維持会員はリモート参加に限定とする旨報告があり、準備を進めていく旨報告された。また、懇親会は行なわない旨確認された。

石津谷理事長より、協議会についてはディスカッション形式で行ないたい旨提案があり、進め方については三役で協議していく旨報告された。

3. 審査に関する特別委員会より

植田副理事長より、審査に関する特別委員会を開催し、そのなかで出された課題について説明があり、今後理事会にて課題を検討していきたい旨報告された。

4. 今後の裁判について

安藤常任理事・鈴木弁護士よりこれまでの裁判の経緯について説明があり、連盟として今後の裁判をどのように進めていくか確認を行なった。

5. 丸谷明夫先生　偲ぶ会について

米田理事より、全日本吹奏楽連盟・関西吹奏楽連盟・大阪府吹奏楽連盟・淀工OBで実行委員会を構成し、来年度の全日本マーチングコンテスト終了後に大阪城ホールにて丸谷明夫先生を偲ぶ会を開催したい旨報告され、今後検討していくことが確認された。

6. その他

石津谷理事長より、2025年度全日本吹奏楽コンクール中学校・高等学校の部の会場について、宇都宮市文化会館にお願いをしており、回答を待っている状況である旨報告された。

理事会

5月9日（月）　ウェブ会議

議　　事

第1号議案　2021年度事業報告の承認の件

総務・開発・事業について鈴木副理事長より提案・説明があり、挙手により承認された。

第2号議案　2021年度貸借対照表、正味財産増減計算書等の承認の件

竹田財務部長より2021年度貸借対照表、正味財産増減計算書等について提案・説明があり、挙手により承認された。また、2021年度の大会よりライブ配信を実施したため、新しい項目として記載している旨報告された。

第3号議案　2021年度公益目的支出計画実施報告書承認の件

鈴木副理事長より、2021年度公益目的支出計画実施報告書について提案・説明があり、挙手により承認された。

第4号議案　2022年度事業計画及び収支予算書承認の件

竹田財務部長より、3月18日の理事会にて承認された収支予算書について訂正があった旨説明、訂正後の収支予算書について提案があり、挙手により承認された。（2022年度事業計画については3月18日の理事会にて承認済。）

第5号議案　2022年度定時総会招集の件

鈴木副理事長より、2022年度定時総会を5月27日（金）午後4時から、ロイヤルパインズホテル浦和（埼玉県さいたま市浦和区仲町2丁目5番1号）にて開催する旨提案があり、挙手により承認された。

第6号議案　2022年度定時総会の招集に関する事項決定の件

鈴木副理事長より、2022年度定時総会においてはリモート参加者及び欠席者の書面による議決権行使を認めること、書面による議決権行使の行使期限は5月26日（木）午後5時（業務時間終了時）とすること等について提案・説明があり、挙手により承認された。

第7号議案　2022年度定時総会議案及び報告事項の件

鈴木副理事長より説明・提案があり、2022年度定時総会において下記の件を議案とすることが挙手により承認された。

第1号議案　2021年度貸借対照表、正味財産増減計算書等の承認の件
第2号議案　役員（監事1名）選任の件
第3号議案　名誉会員推薦の件

また、2021年度事業報告の件・2021年度公益目的支出計画実施報告書の件・2022年度事業計

画及び収支予算書の件の3項目について、定時総会の報告事項とすることが挙手により承認された。

第8号議案　支部・会員連盟への補助金の承認の件
鈴木副理事長より、全日本吹奏楽連盟の理事が役員を兼務している支部・会員連盟への補助金支払いについて提案があり、該当理事を除いた理事により挙手によって承認された。

第9号議案　名誉会員推薦の件
鈴木副理事長より、村山英一氏・石塚武男氏を名誉会員として推薦したい旨提案があり、挙手により承認された。

第10号議案　監事推薦の件
鈴木副理事長より、2022年定時総会終結時をもって任期満了となる河田好平氏について、引き続き監事として理事会より推薦したい旨提案があり、挙手により承認された。

第11号議案　永年勤続表彰者の件
鈴木副理事長より、各支部・会員連盟より推薦のあった永年勤続の候補者について提案があり、永年勤続として表彰することが挙手により承認された。

第12号議案　正会員承認の件
岩手県・大阪府の正会員について、各連盟の代表者の変更に伴う正会員の変更（旧正会員の脱退と新正会員の入会）の通知がなされていたところ、挙手により承認された。

定時総会・協議会に係わる協議・確認事項
鈴木副理事長より説明があり、定時総会の送付書類・実施形態について・総会成立及び決議について・定時総会の次第と担当について確認を行なった。
また、協議会について、令和5年問題・審査方法・小学生バンドフェスティバル座奏の分離開催について協議していきたい旨、進め方については三役で検討していく旨報告された。

報告事項
1. 2022年度全国大会録音・録画撮影業者の選定について
河合事務局長より、大会録音・録画撮影業者を選定する入札案内について説明があり、確認を行なった。

2. 写真業者の選定と協賛金について
河合事務局長より、大会の写真業者について確認を行なった。

監事より
河田監事より監査報告があり、事業報告、計算書類とその附属明細書等、正しく正確に表示されており、理事の職務遂行に関して不正・法令定款違反に反する重大な事実はないと報告された。また、公益目的支出計画実施報告書は法令定款に従い実施状況を正しく表示しているものと認めると報告された。

理事会
5月27日（金）　ロイヤルパインズホテル浦和

議　　事
1. 審査特別委員会より
審査特別委員会・委員長の植田副理事長より、審査特別委員会から出された課題について提案・説明があり、下記のとおり確認を行なった。

全日本が主催する大会の審査一覧を公表することについて、今年度の大会から出演団体及び会報「すいそうがく」において公表し、ホームページには公表しないことが確認された。
大会の審査員について、理事より推薦される審査員のジャンルの枠を、作曲家や指揮者も含めて広げていくことが確認された。
課題曲と自由曲をそれぞれ評価することについて、今後の検討課題としていくことが確認された。

2. 裁判について
安藤常任理事・鈴木弁護士・沖山弁護士より、裁判の経過及び今後の進め方について説明・報告された。

3. 協議会の進め方について
石津谷理事長より提案・説明があり、協議会では令和5年問題について、小学生バンドフェスティバル・座奏の部の分離開催について、審査方法について及び参会者からのご意見・ご要望について話し合うことが確認された。また、

協議会において町田第一事業部長より実態調査の説明をすることが確認された。

4. その他

米田理事より、11月20日（日）の全日本マーチングコンテスト後に大阪城ホールで開催される「丸谷明夫先生　ありがとう」の会の内容について説明された。

河合事務局長より、新規採用となった事務局職員について紹介された。

お知らせ

2022年度記念バッジデザイン決定

吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテスト、アンサンブルコンテストの各全国大会記念バッジデザイン公募の結果、応募総数151点の中から下記の作品が選ばれました。

［入選］　小林美樹　（岡山県）

すいそうがく 第219号 二〇二二年7月 発行

発行所 全日本吹奏楽連盟事務局
〒102-0075 東京都千代田区三番町二四 林三番町ビル5F
TEL03-3234-6028 FAX03-3234-1005
(振替)00160-8-4457
印刷所 ㈱NHKビジネスクリエイト